

清水町
介護予防・日常生活圏域二一ズ調査
結果報告書

令和8年9月
清 水 町

目 次

I 調査の概要	1
1 調査の目的及び調査方法等	1
(1) 調査目的	1
(2) 調査対象及び調査方法、回収結果	1
2 本調査報告書の基本的な事項	1
(1) 数値の基本的な取り扱いについて	1
II 調査結果	2
1 自身のことについて	2
(1) 性別	2
(2) 年齢	2
(3) 要介護状態区分	2
(4) 回答者【問1】	3
2 家族や生活状況について	4
(1) 家族構成	4
(2) 日常生活での介護・介助の必要性	5
(3) 介護・介助が必要になった主な原因	6
(4) 主な介護者、介助者	8
(5) 経済的にみた現在の暮らしの状況	9
(6) 住まいの形態	10
3 からだを動かすことについて	11
(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇れるか	11
(2) 椅子から何もつかまらずに立ち上がれるか	12
(3) 15 分位続けて歩けるか	13
(4) 過去 1 年間の転倒経験	14
(5) 転倒に対する不安	15
(6) 週に 1 回以上の外出	16
(7) 昨年と比べた際の外出の頻度	17
(8) 外出を控えているか	18
(9) 外出を控えている理由	19
(10) 外出の移動手段	20
4 食べることについて	21
(1) BMI	21
(2) 半年前と比べて固いものが食べにくくなったか	22
(3) 歯の数と入れ歯の利用状況	23
(4) 半年間で 2 ～ 3 kg 以上の体重減少があったか	24
(5) 誰かと食事をとる機会	25

5 毎日の生活について	26
(1) 物忘れが多いと感じるか	26
(2) バスや電車を使って1人で外出しているか	27
(3) 自分で食品・日用品の買い物をしているか	28
(4) 自分で食事の用意をしているか	29
(5) 自分で請求書の支払いをしているか	30
(6) 自分で預貯金の出し入れをしているか	31
(7) 新聞を読んでいるか	32
(8) 本や雑誌を読んでいるか	33
(9) 友人の家を訪ねているか	34
(10) 家族や友人の相談にのっているか	35
(11) 趣味の有無	36
6 地域での活動について	37
(1) 会やグループ等への参加状況	37
(2) 地域活動への参加者としての参加意向	38
(3) 地域活動への企画・運営としての参加意向	39
7 たすけあいについて	40
(1) 心配事や愚痴を聞いてくれる人	40
(2) 心配事や愚痴を聞いてあげる人	42
(3) 看病や世話をしてくれる人	44
(4) 看病や世話をしてあげる人	46
(5) 家族や友人、知人以外の相談相手	48
8 健康について	49
(1) 現在の健康状態	49
(2) 現在の幸せの程度	50
(3) 気分が沈んだりゆううつな気持ちになったか	51
(4) 物事に対して興味がわからない等があったか	52
(5) 喫煙習慣の有無	53
(6) 現在治療中または後遺症のある病気	54
9 認知症にかかる相談窓口の把握について	56
(1) 自分または家族に認知症の症状があるか	56
(2) 認知症に関する相談窓口を知っているか	57
(3) 認知症について相談しやすい機関	58

I 調査の概要

1 調査の目的及び調査方法等

(1) 調査目的

本調査は、町内に在住する高齢者を対象として、心身の状況や地域の課題等を把握するためにアンケートを実施し、令和9年度から令和11年度までを計画期間とする「第10期介護保険事業計画」を策定するための基礎資料とするために実施した。

(2) 調査対象及び調査方法、回収結果

項 目	内 容
調査対象	町内に在住の65歳以上で、要介護認定（要支援認定及び事業対象者を除く）を受けていない方
配布数	1,242
抽出方法	無作為抽出
調査方法	郵送法
調査時期	令和8年5月
調査地域	清水町内全域
回収状況	857 票 (有効回収率 69.0%)

2 本調査報告書の基本的な事項

(1) 数値の基本的な取り扱いについて

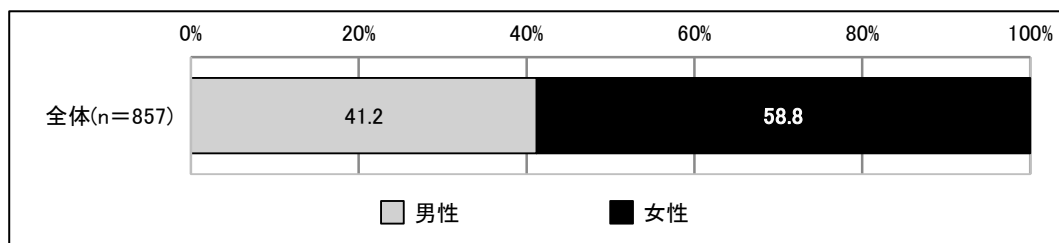
- ① 比率はすべて百分率（％）で表し、小数点以下2位を四捨五入して算出している。従って、合計が100%を上下する場合もある。
- ② 各設問のグラフの母集団の総数は、“n = ○○○”として掲載し、各比率はnを100%として算出している。
- ③ 回答者が複数の選択肢を回答できる設問については、各回答の合計比率が100%を超える場合がある。
- ④ 文中、グラフ中の選択肢の文言は、一部簡略化している。
- ⑤ 属性別の集計結果であるクロス集計表を掲載しているが、属性別の回答状況により回答者数が少なく、統計的有意性の低い集計結果も含まれるため、あくまで参考データとなる。

Ⅱ 調査結果

1 自身のことについて

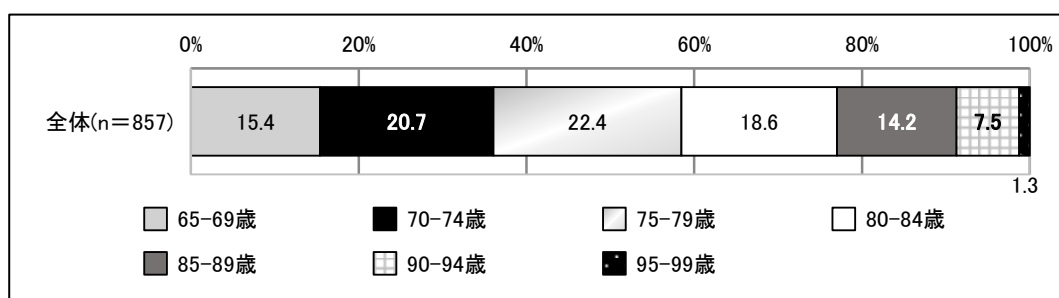
(1) 性別

「男性」(41.2%)、「女性」(58.8%)。



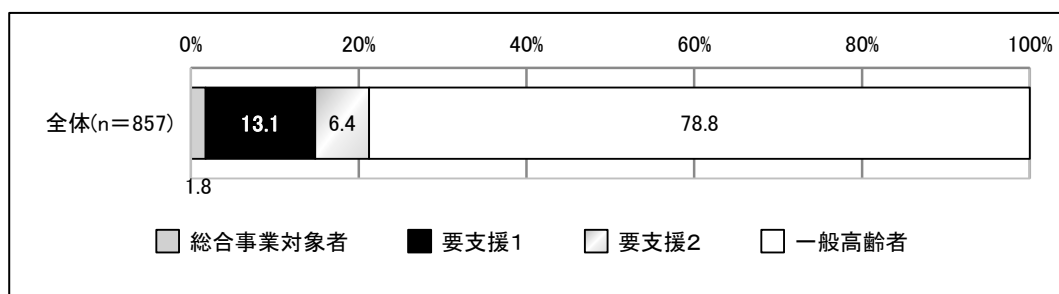
(2) 年齢

「75-79 歳」(22.4%)、「70-74 歳」(20.7%)、「80-84 歳」(18.6%)、「65-69 歳」(15.4%)、「85-89 歳」(14.2%)、「90-94 歳」(7.5%)、「95-99 歳」(1.3%)。



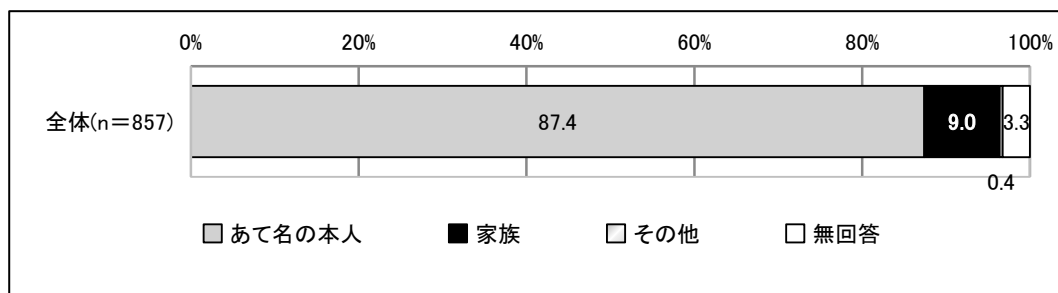
(3) 要介護状態区分

「一般高齢者」(78.8%)、「要支援 1」(13.1%)、「要支援 2」(6.4%)、「総合事業対象者」(1.8%)。



(4) 回答者【問1】

「あて名の本人」(87.4%)、「家族」(9.0%)、「その他」(0.4%)。



2 家族や生活状況について

(1) 家族構成

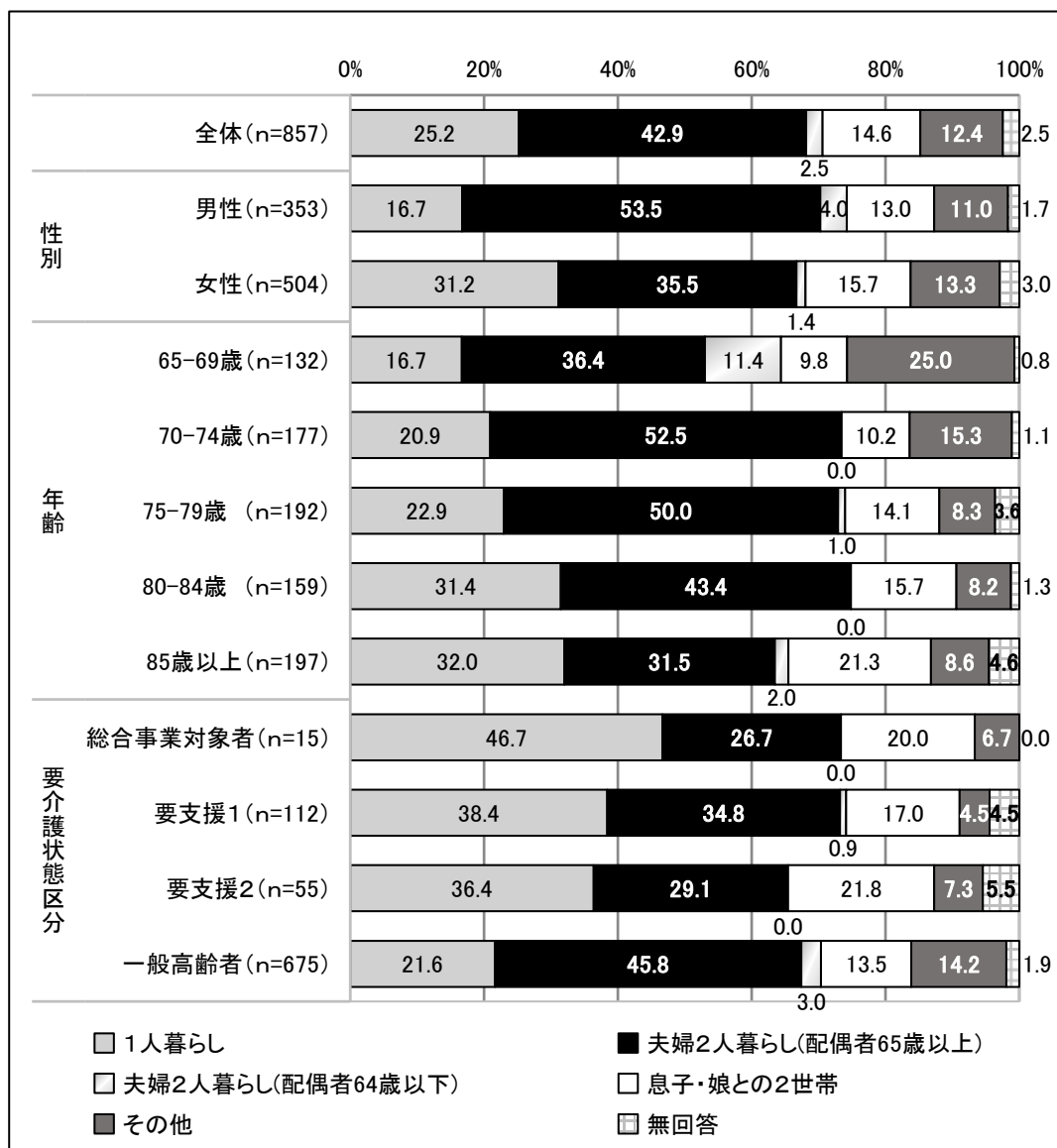
問2 家族構成をお教えてください。

結果概要

「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」と「1人暮らし」が、合わせて68.1%を占める。

「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」（42.9%）、「1人暮らし」（25.2%）、「息子・娘との2世帯」（14.6%）、「夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）」（2.5%）、「その他」（12.4%）の順。

■ 家族構成 ■



(2) 日常生活での介護・介助の必要性

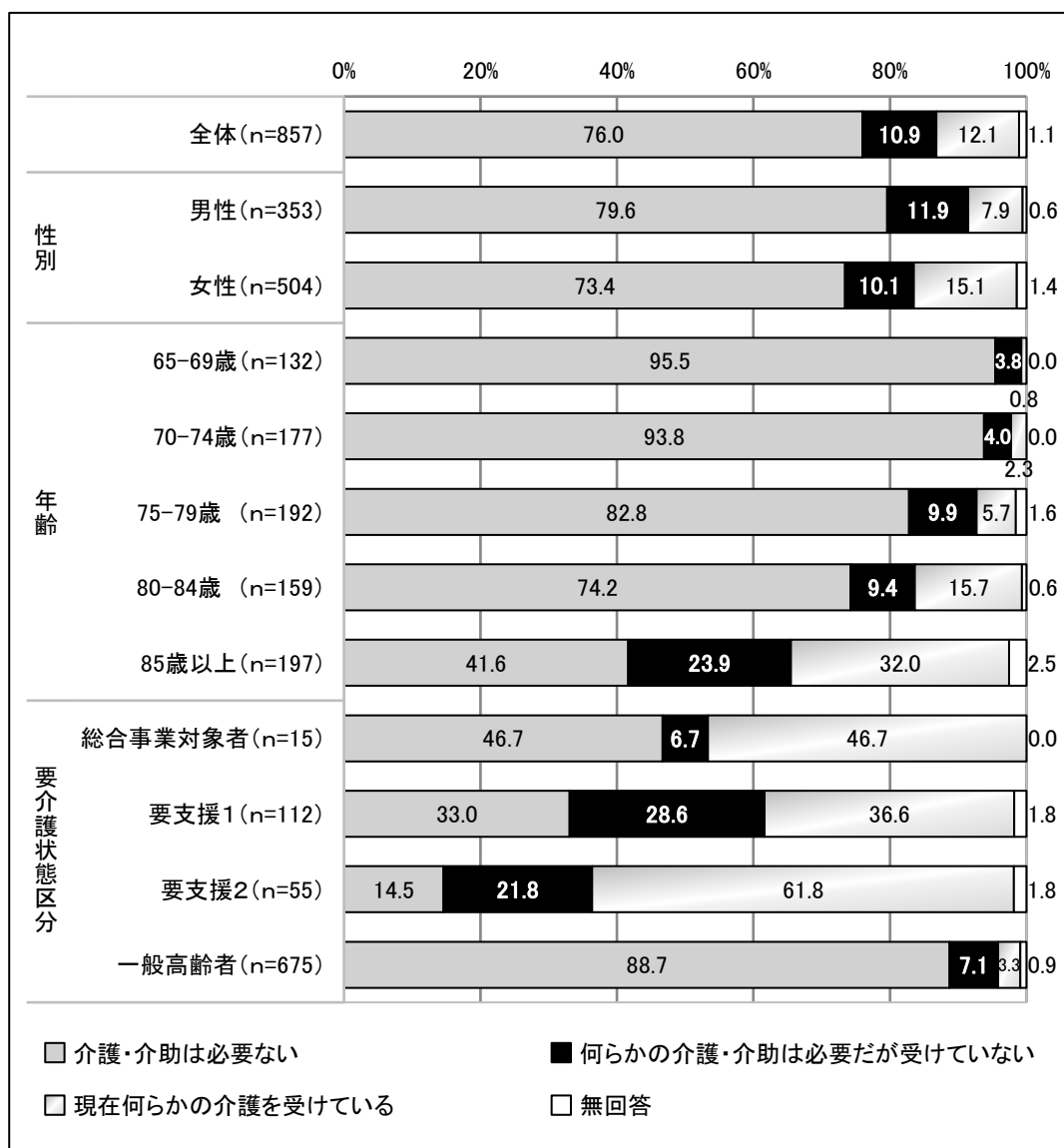
問3 あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。

結果概要

85歳を超えると、「介護・介助は必要ない」の割合が大きく減少する。

「介護・介助は必要ない」(76.0%)、「現在何らかの介護を受けている」(12.1%)、「何らかの介護・介助は必要だが受けていない」(10.9%)。

■ 日常生活での介護・介助の必要性 ■



(3) 介護・介助が必要になった主な原因

※問 3-1 は、問 3 で「2. 」または「3. 」と回答した方（介護・介助が必要な方）にお聞きます。

問 3-1 介護・介助が必要になった主な原因は何ですか。【複数回答】

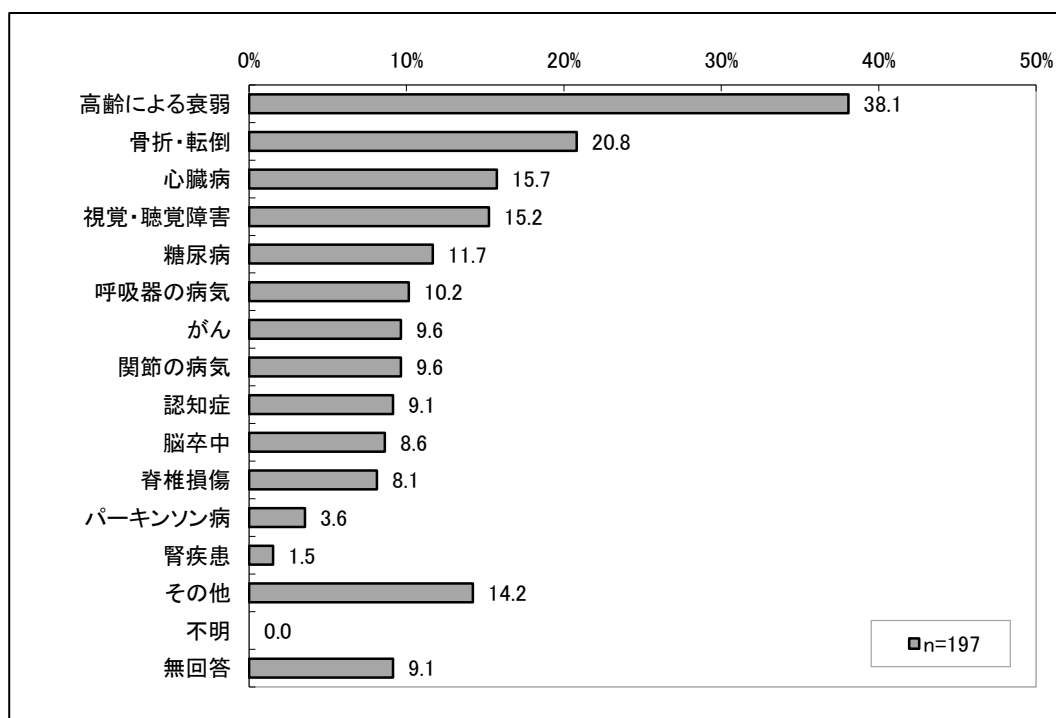
結果概要

「高齢による衰弱」（38.1%）が他を大きく引き離して第 1 位。

「高齢による衰弱」（38.1%）が最も多く、次いで、「骨折・転倒」（20.8%）、「心臓病」（15.7%）、「視覚・聴覚障害」（15.2%）、「糖尿病」（11.7%）、「呼吸器の病気」（10.2%）、「がん」・「関節の病気」（同率 9.6%）、「認知症」（9.1%）、「脳卒中」（8.6%）、「脊椎損傷」（8.1%）、「パーキンソン病」（3.6%）、「腎疾患」（1.5%）、「その他」（14.2%）等がこれに続く。

年齢別にみると、65-69 歳では「糖尿病」、70-74 歳では「がん」・「糖尿病」、75-79 歳では「骨折・転倒」が第 1 位。

■ 介護・介助が必要になった主な原因 ■



■介護・介助が必要になった主な原因（全体、属性別、一位の数値に網掛け）■

		合計	問3-1 介護・介助が必要になった主な原因								
			脳卒中	心臓病	がん	呼吸器の病 気	関節の病 気	認知症	パーキン ソン病	糖尿病	腎疾患
全体		197 100.0%	17 8.6%	31 15.7%	19 9.6%	20 10.2%	19 9.6%	18 9.1%	7 3.6%	23 11.7%	3 1.5%
性別	男性	70 100.0%	10 14.3%	8 11.4%	11 15.7%	7 10.0%	5 7.1%	8 11.4%	5 7.1%	8 11.4%	1 1.4%
	女性	127 100.0%	7 5.5%	23 18.1%	8 6.3%	13 10.2%	14 11.0%	10 7.9%	2 1.6%	15 11.8%	2 1.6%
年齢	65-69歳	6 100.0%	1 16.7%	0 0.0%	1 16.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 33.3%	0 0.0%
	70-74歳	11 100.0%	2 18.2%	0 0.0%	4 36.4%	1 9.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 36.4%	0 0.0%
	75-79歳	30 100.0%	1 3.3%	2 6.7%	4 13.3%	1 3.3%	5 16.7%	4 13.3%	1 3.3%	5 16.7%	1 3.3%
	80-84歳	40 100.0%	4 10.0%	9 22.5%	1 2.5%	7 17.5%	5 12.5%	3 7.5%	4 10.0%	3 7.5%	1 2.5%
	85歳以上	110 100.0%	9 8.2%	20 18.2%	9 8.2%	11 10.0%	9 8.2%	11 10.0%	2 1.8%	9 8.2%	1 0.9%
	総合事業対象者	8 100.0%	0 0.0%	3 37.5%	0 0.0%	2 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 12.5%	0 0.0%
要介護状態	要支援 1	73 100.0%	7 9.6%	10 13.7%	8 11.0%	8 11.0%	4 5.5%	8 11.0%	1 1.4%	4 5.5%	1 1.4%
	要支援 2	46 100.0%	5 10.9%	13 28.3%	4 8.7%	4 8.7%	4 8.7%	5 10.9%	4 8.7%	5 10.9%	1 2.2%
	一般高齢者	70 100.0%	5 7.1%	5 7.1%	7 10.0%	6 8.6%	11 15.7%	5 7.1%	2 2.9%	13 18.6%	1 1.4%
		合計	視覚・聴 覚障害	骨折・転 倒	脊椎損傷	高齢による 衰弱	その他	不明	無回答	非該当	
全体		197 100.0%	30 15.2%	41 20.8%	16 8.1%	75 38.1%	28 14.2%	0 0.0%	18 9.1%	660	
性別	男性	70 100.0%	14 20.0%	10 14.3%	5 7.1%	22 31.4%	9 12.9%	0 0.0%	6 8.6%	283	
	女性	127 100.0%	16 12.6%	31 24.4%	11 8.7%	53 41.7%	19 15.0%	0 0.0%	12 9.4%	377	
年齢	65-69歳	6 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 16.7%	1 16.7%	1 16.7%	0 0.0%	1 16.7%	126	
	70-74歳	11 100.0%	1 9.1%	3 27.3%	1 9.1%	1 9.1%	2 18.2%	0 0.0%	1 9.1%	166	
	75-79歳	30 100.0%	5 16.7%	6 20.0%	4 13.3%	5 16.7%	5 16.7%	0 0.0%	4 13.3%	162	
	80-84歳	40 100.0%	4 10.0%	4 10.0%	3 7.5%	11 27.5%	7 17.5%	0 0.0%	7 17.5%	119	
	85歳以上	110 100.0%	20 18.2%	28 25.5%	7 6.4%	57 51.8%	13 11.8%	0 0.0%	5 4.5%	87	
	総合事業対象者	8 100.0%	0 0.0%	2 25.0%	0 0.0%	5 62.5%	2 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	7	
要介護状態	要支援 1	73 100.0%	10 13.7%	13 17.8%	7 9.6%	27 37.0%	12 16.4%	0 0.0%	5 6.8%	39	
	要支援 2	46 100.0%	6 13.0%	15 32.6%	4 8.7%	20 43.5%	7 15.2%	0 0.0%	0 0.0%	9	
	一般高齢者	70 100.0%	14 20.0%	11 15.7%	5 7.1%	23 32.9%	7 10.0%	0 0.0%	13 18.6%	605	

(4) 主な介護者、介助者

※問 3-2 は、問 3 で「3. 現在、何らかの介護を受けている」と回答した方にお聞きます。

問 3-2 主にどなたの介護、介助を受けていますか。【複数回答】



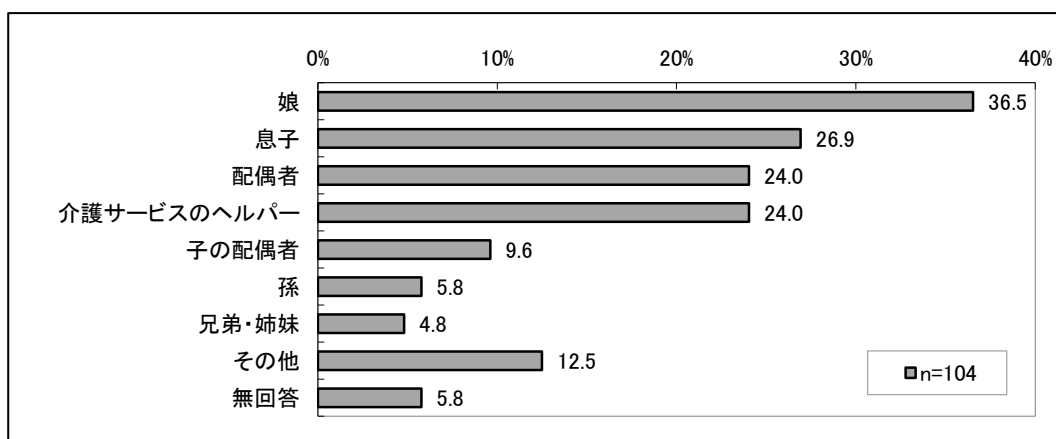
結果概要

男性では「配偶者」（53.6%）、女性では「娘」（38.2%）がそれぞれ第1位。

「娘」（36.5%）、「息子」（26.9%）、「配偶者」・「介護サービスのヘルパー」（同率 24.0%）に回答が集まる。

「子の配偶者」（9.6%）、「孫」（5.8%）、「兄弟・姉妹」（4.8%）、「その他」（12.5%）と続く。

■ 主な介護者、介助者 ■



■ 主な介護者、介助者（全体、属性別、一位の数値に網掛け） ■

		合計	問3-2 主な介護者、介助者										
			配偶者	息子	娘	子の配偶者	孫	兄弟・姉妹	介護サービスのヘルパー	その他	無回答	非該当	
全体		104	25	28	38	10	6	5	25	13	6	75	
		100.0%	24.0%	26.9%	36.5%	9.6%	5.8%	4.8%	24.0%	12.5%	5.8%		
性別	男性	28	15	8	9	2	5	1	5	4	1	32	
	女性	76	10	20	29	8	1	4	20	9	5	42	
		100.0%	13.2%	26.3%	38.2%	10.5%	1.3%	5.3%	26.3%	11.8%	6.6%		
年齢	65-69歳	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	13	
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%		
	70-74歳	4	0	0	2	0	0	0	2	1	0	17	
		100.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	25.0%	0.0%		
	75-79歳	11	5	1	1	0	0	1	1	2	1	18	
		100.0%	45.5%	9.1%	9.1%	0.0%	0.0%	9.1%	9.1%	18.2%	9.1%		
80-84歳	25	6	5	8	0	1	1	5	2	3	13		
		100.0%	24.0%	20.0%	32.0%	0.0%	4.0%	4.0%	20.0%	8.0%	12.0%		
	85歳以上	63	14	22	27	10	5	3	17	7	2	13	
	100.0%	22.2%	34.9%	42.9%	15.9%	7.9%	4.8%	27.0%	11.1%	3.2%			
要介護状態区分	総合事業対象者	7	0	0	1	1	0	0	3	2	1		
		100.0%	0.0%	0.0%	14.3%	14.3%	0.0%	0.0%	42.9%	28.6%	14.3%		
	要支援1	41	12	9	16	2	1	0	11	5	1	7	
		100.0%	29.3%	22.0%	39.0%	4.9%	2.4%	0.0%	26.8%	12.2%	2.4%		
	要支援2	34	7	12	16	4	2	3	10	4	2	2	
	100.0%	20.6%	35.3%	47.1%	11.8%	5.9%	8.8%	29.4%	11.8%	5.9%			
一般高齢者	22	6	7	5	3	3	2	1	2	2	65		
	100.0%	27.3%	31.8%	22.7%	13.6%	13.6%	9.1%	4.5%	9.1%	9.1%			

（５）経済的にみた現在の暮らしの状況

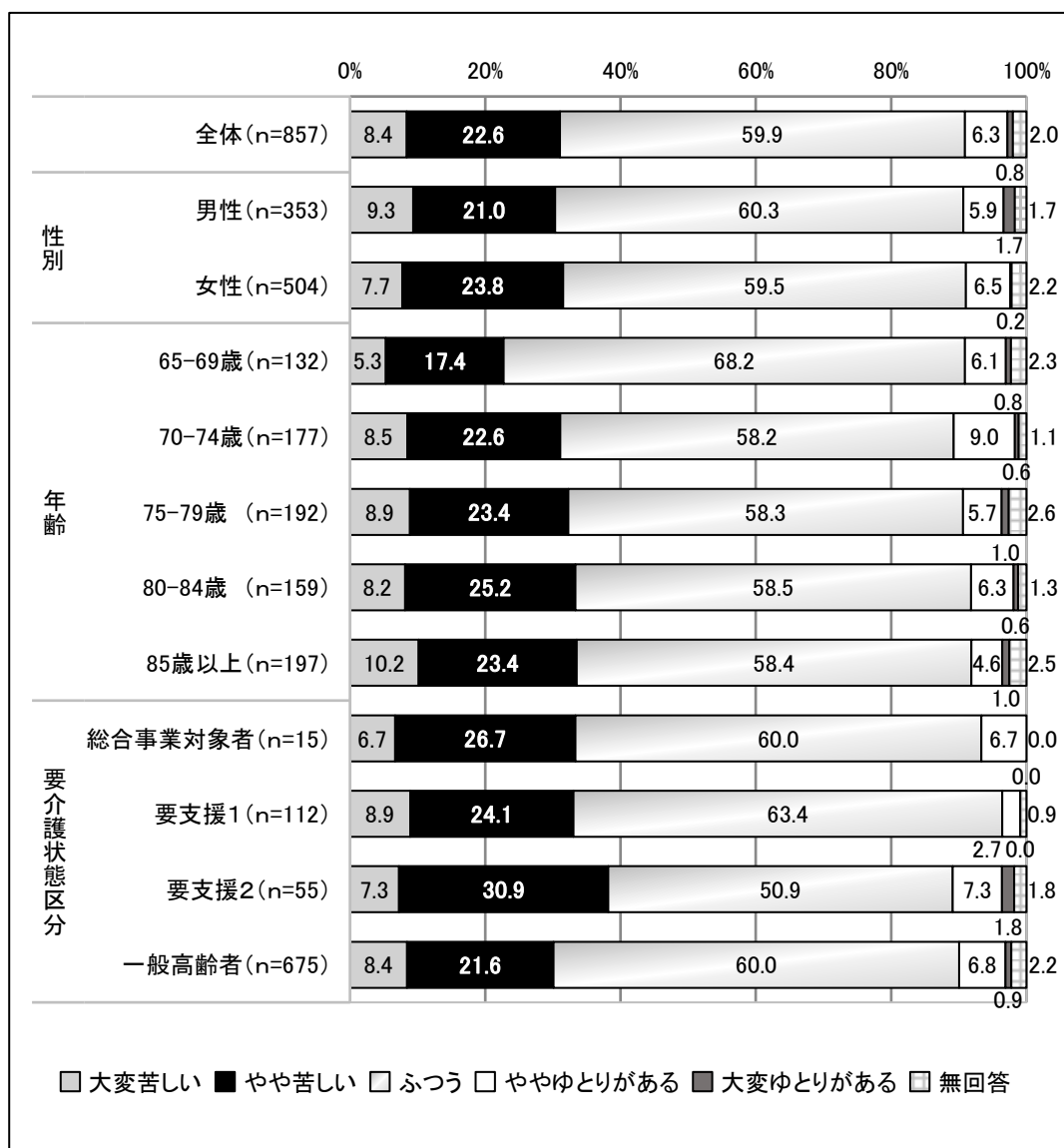
問４ 現在の暮らしの状況を、経済的にみてどう感じていますか。

結果概要

「大変苦しい」、「やや苦しい」への回答が最も多くなったのは、要支援２（合計 38.2%）。

「ふつう」（59.9%）、「やや苦しい」（22.6%）、「大変苦しい」（8.4%）、「ややゆとりがある」（6.3%）、「大変ゆとりがある」（0.8%）。

■ 経済的にみた現在の暮らしの状況 ■



（６）住まいの形態

問５ お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか。

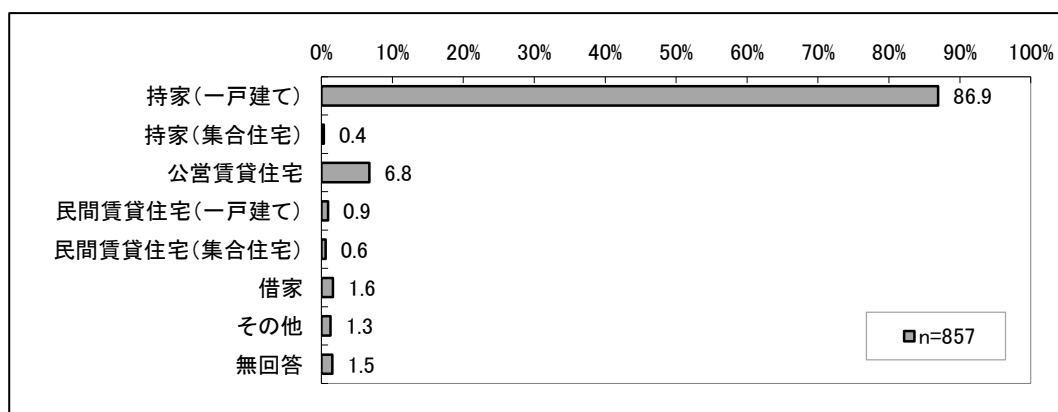
結果概要

「持家（一戸建て）」が 86.9%を占める。

「持家（一戸建て）」（86.9%）、「公営賃貸住宅」（6.8%）、「借家」（1.6%）、「民間賃貸住宅（一戸建て）」（0.9%）、「民間賃貸住宅（集合住宅）」（0.6%）、「持家（集合住宅）」（0.4%）、「その他」（1.3%）の順。

すべての属性で「持家（一戸建て）」が第１位。

■住まいの形態■



■住まいの形態（全体・属性別、一位の数値に網掛け）■

		合計	問5 住まいの形態							
			持家（一戸建て）	持家（集合住宅）	公営賃貸住宅	民間賃貸住宅（一戸建て）	民間賃貸住宅（集合住宅）	借家	その他	無回答
全体		857	745	3	58	8	5	14	11	13
		100.0%	86.9%	0.4%	6.8%	0.9%	0.6%	1.6%	1.3%	1.5%
性別	男性	353	307	1	21	5	1	7	6	5
		100.0%	87.0%	0.3%	5.9%	1.4%	0.3%	2.0%	1.7%	1.4%
性別	女性	504	438	2	37	3	4	7	5	8
		100.0%	86.9%	0.4%	7.3%	0.6%	0.8%	1.4%	1.0%	1.6%
年齢	65-69歳	132	115	0	5	2	1	4	2	3
		100.0%	87.1%	0.0%	3.8%	1.5%	0.8%	3.0%	1.5%	2.3%
	70-74歳	177	151	1	14	0	2	4	3	2
		100.0%	85.3%	0.6%	7.9%	0.0%	1.1%	2.3%	1.7%	1.1%
	75-79歳	192	167	0	13	3	0	2	3	4
		100.0%	87.0%	0.0%	6.8%	1.6%	0.0%	1.0%	1.6%	2.1%
年齢	80-84歳	159	140	1	12	1	1	2	1	1
		100.0%	88.1%	0.6%	7.5%	0.6%	0.6%	1.3%	0.6%	0.6%
	85歳以上	197	172	1	14	2	1	2	2	3
		100.0%	87.3%	0.5%	7.1%	1.0%	0.5%	1.0%	1.0%	1.5%
要介護状態区分	総合事業対象者	15	14	0	0	0	0	1	0	0
		100.0%	93.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.7%	0.0%	0.0%
	要支援 1	112	104	0	5	2	0	0	0	1
		100.0%	92.9%	0.0%	4.5%	1.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.9%
	要支援 2	55	44	0	6	0	1	0	3	1
		100.0%	80.0%	0.0%	10.9%	0.0%	1.8%	0.0%	5.5%	1.8%
要介護状態区分	一般高齢者	675	583	3	47	6	4	13	8	11
		100.0%	86.4%	0.4%	7.0%	0.9%	0.6%	1.9%	1.2%	1.6%

3 からだを動かすことについて

(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇れるか

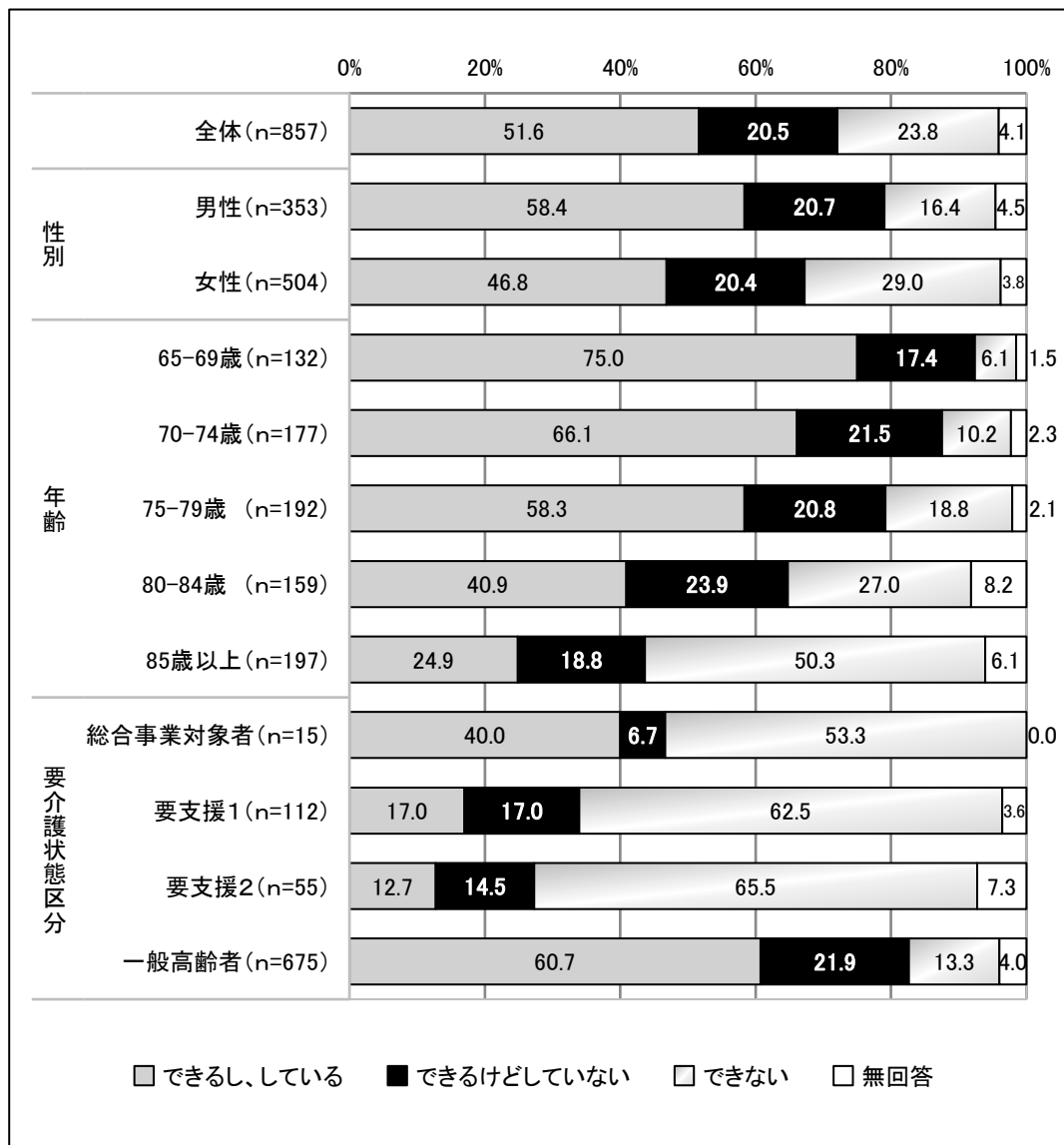
問 6 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。

結果概要

「できるし、している」が 51.6%を占める。

「できるし、している」(51.6%)、「できない」(23.8%)、「できるけどしていない」(20.5%)。
要支援1、要支援2では、「できない」が6割を超えておりほかの属性に比べて高い。

■ 階段を手すりや壁をつたわずに昇れるか ■



（２）椅子から何もつかまらずに立ち上がれるか

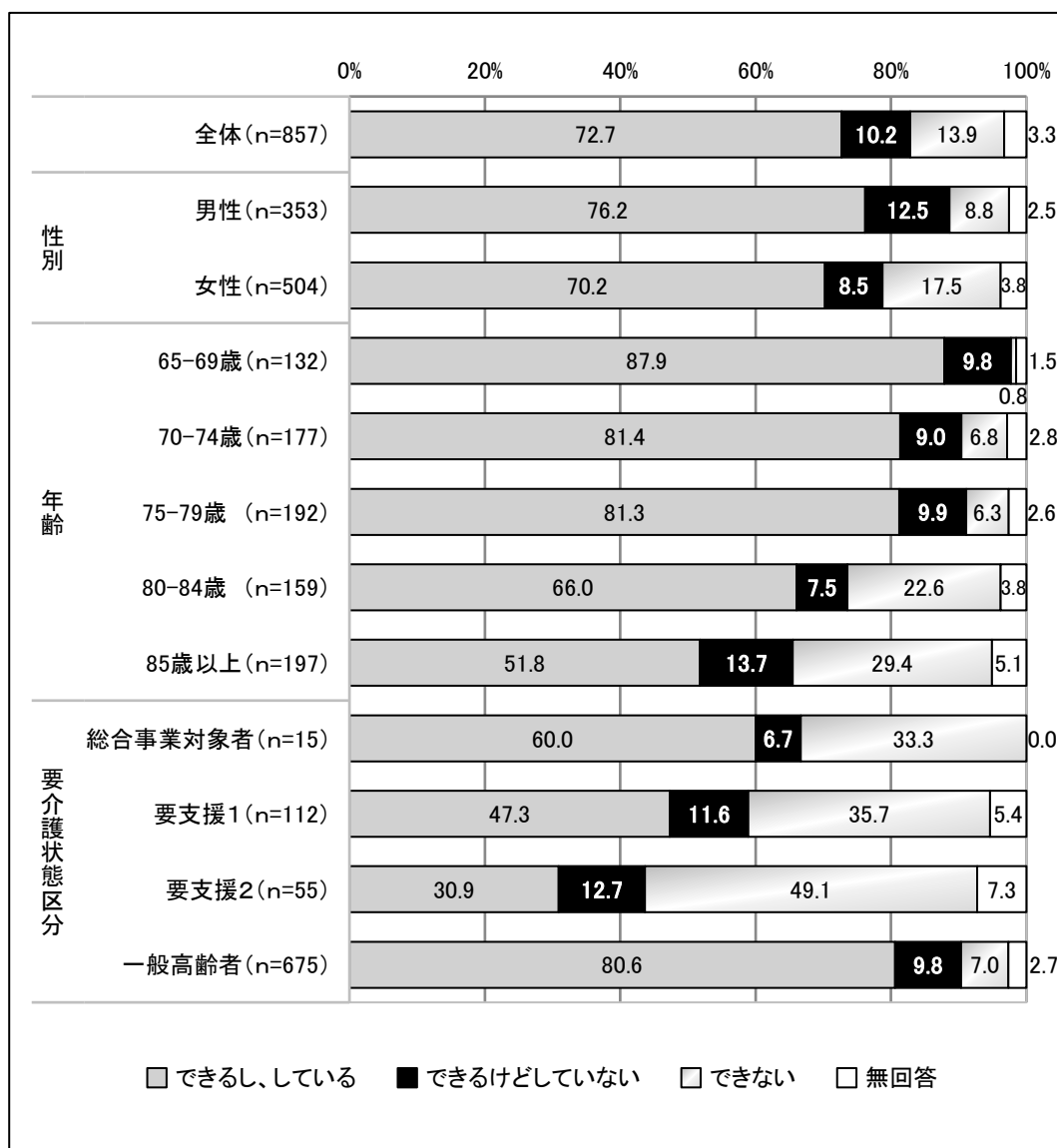
問 7 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。

結果概要

「できるし、している」が 72.7%を占める。

「できるし、している」（72.7%）、「できない」（13.9%）、「できるけどしていない」（10.2%）。
要支援２では、「できない」が 49.1%とほかの属性に比べて高い。

■ 椅子から何もつかまらずに立ち上がれるか ■



(3) 15 分位続けて歩けるか

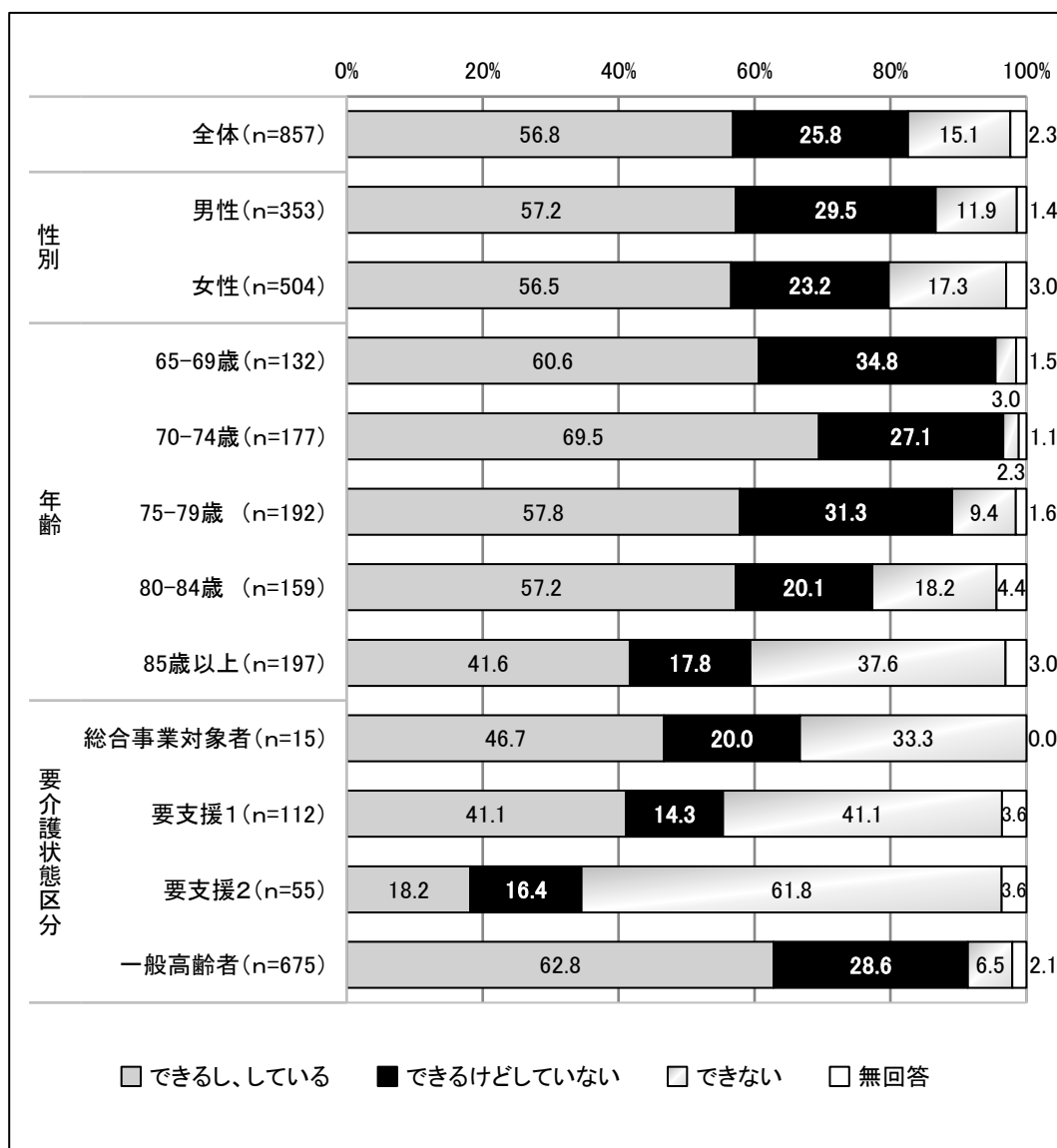
問 8 15 分位続けて歩いていますか。

結果概要

「できるし、している」が 56.8%を占める。

「できるし、している」(56.8%)、「できるけどしていない」(25.8%)、「できない」(15.1%)。
要支援2では、「できない」が 61.8%とほかの属性に比べて高い。

■ 15 分位続けて歩けるか ■



(4) 過去1年間の転倒経験

問9 過去1年間に転んだ経験がありますか。

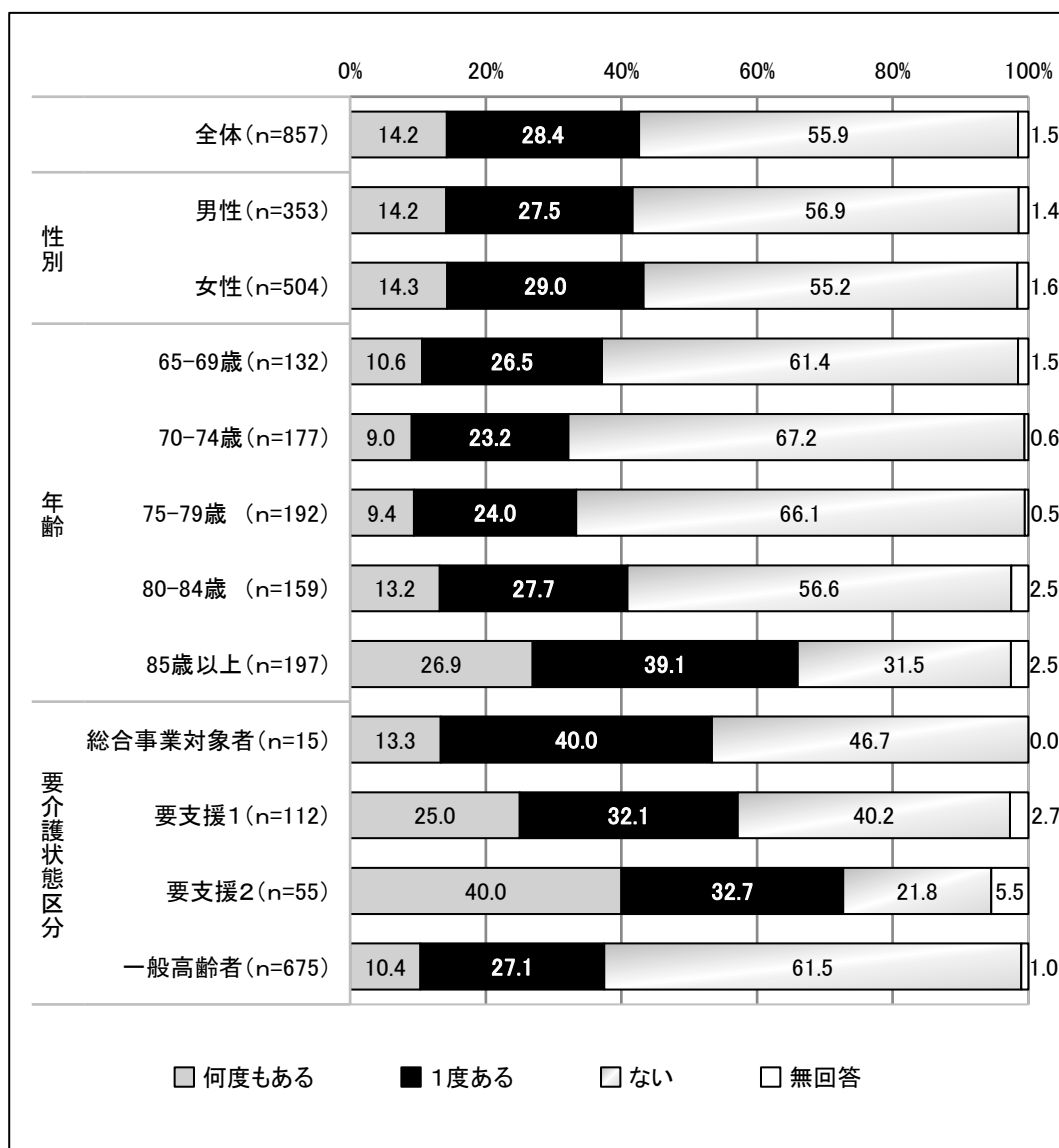
結果概要

「ない」が55.9%を占める。

「ない」(55.9%)、「1度ある」(28.4%)、「何度もある」(14.2%)。

要支援2では、「何度もある」が40.0%とほかの属性に比べて高い。

■ 過去1年間の転倒経験 ■



（５）転倒に対する不安

問 10 転倒に対する不安は大きいですか。

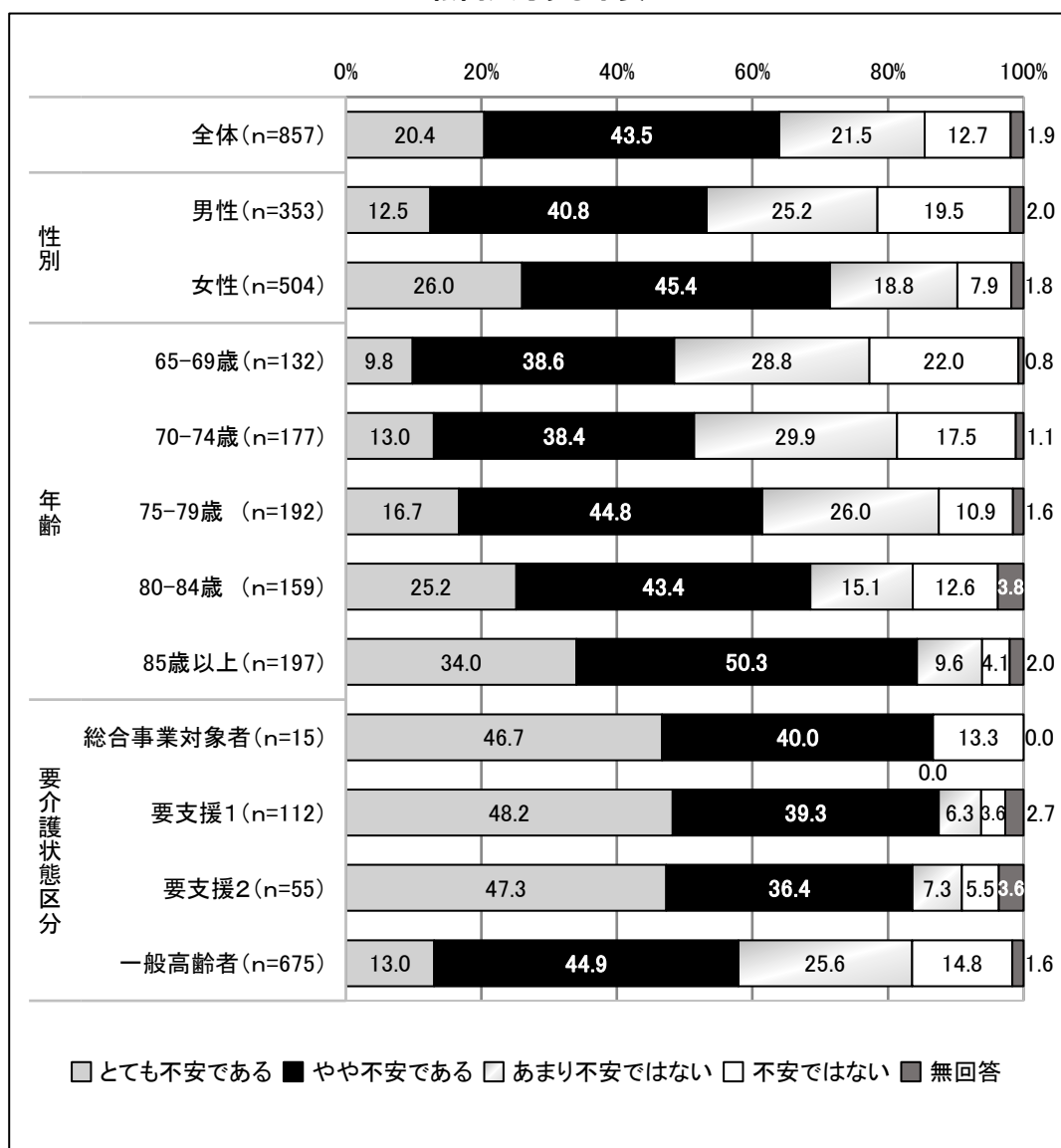
結果概要

「やや不安である」と「とても不安である」を足し合わせた「不安である」が 63.5%を占める。

「やや不安である」（43.5%）、「あまり不安ではない」（21.5%）、「とても不安である」（20.4%）、「不安ではない」（12.7%）。

男性よりも女性の方が「とても不安である」、「やや不安である」の割合が高い（合計 71.4%）。

■ 転倒に対する不安 ■



(6) 週に1回以上の外出

問 11 週に1回以上は外出していますか。



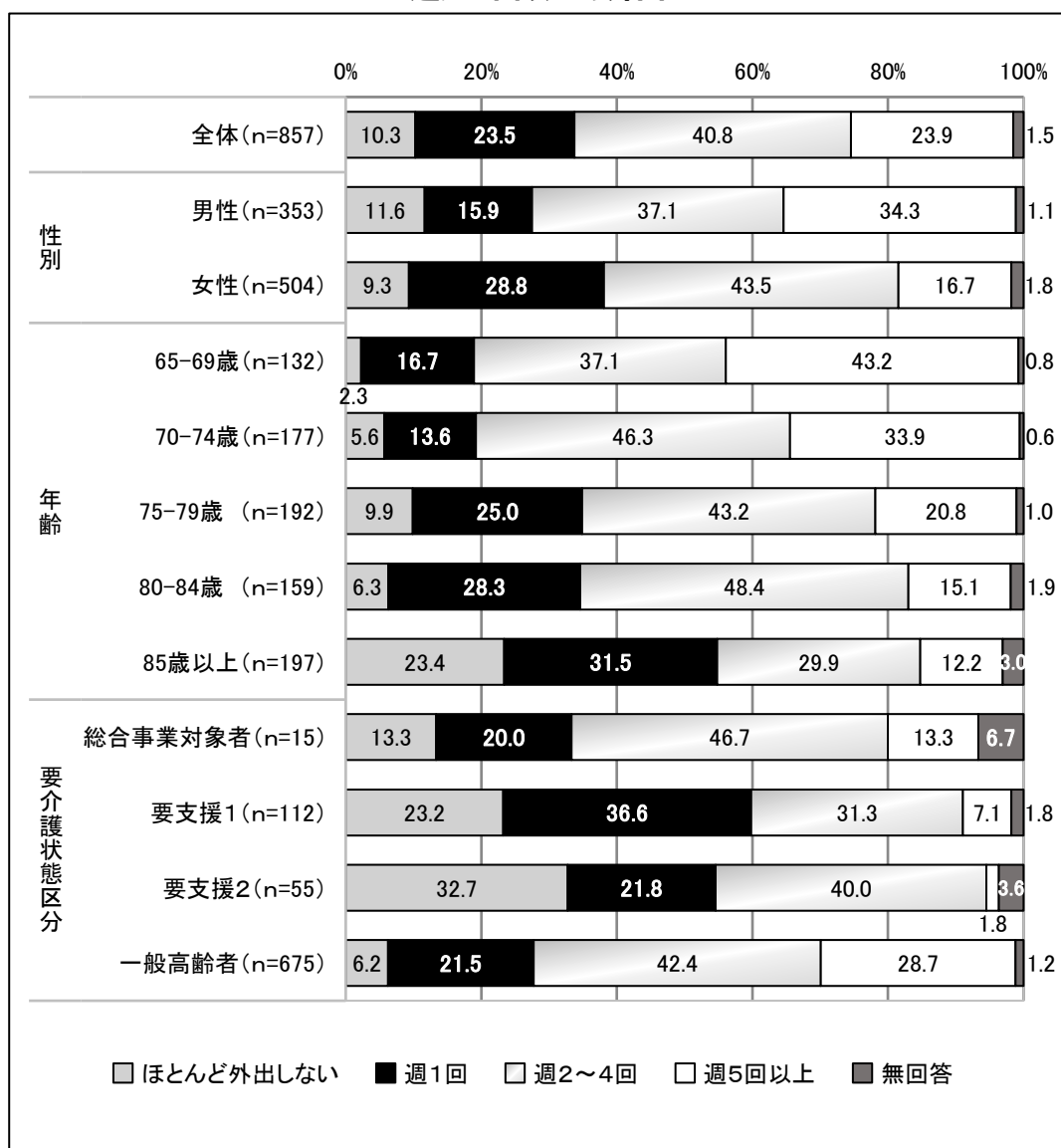
結果概要

“週1回以上”が88.2%を占める。

「週2～4回」(40.8%)、「週5回以上」(23.9%)、「週1回」(23.5%)、「ほとんど外出しない」(10.3%)。

要支援2では、「ほとんど外出しない」が32.7%とほかの属性に比べて高い。

■ 週に1回以上の外出 ■



(7) 昨年と比べた際の外出の頻度

問 12 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。

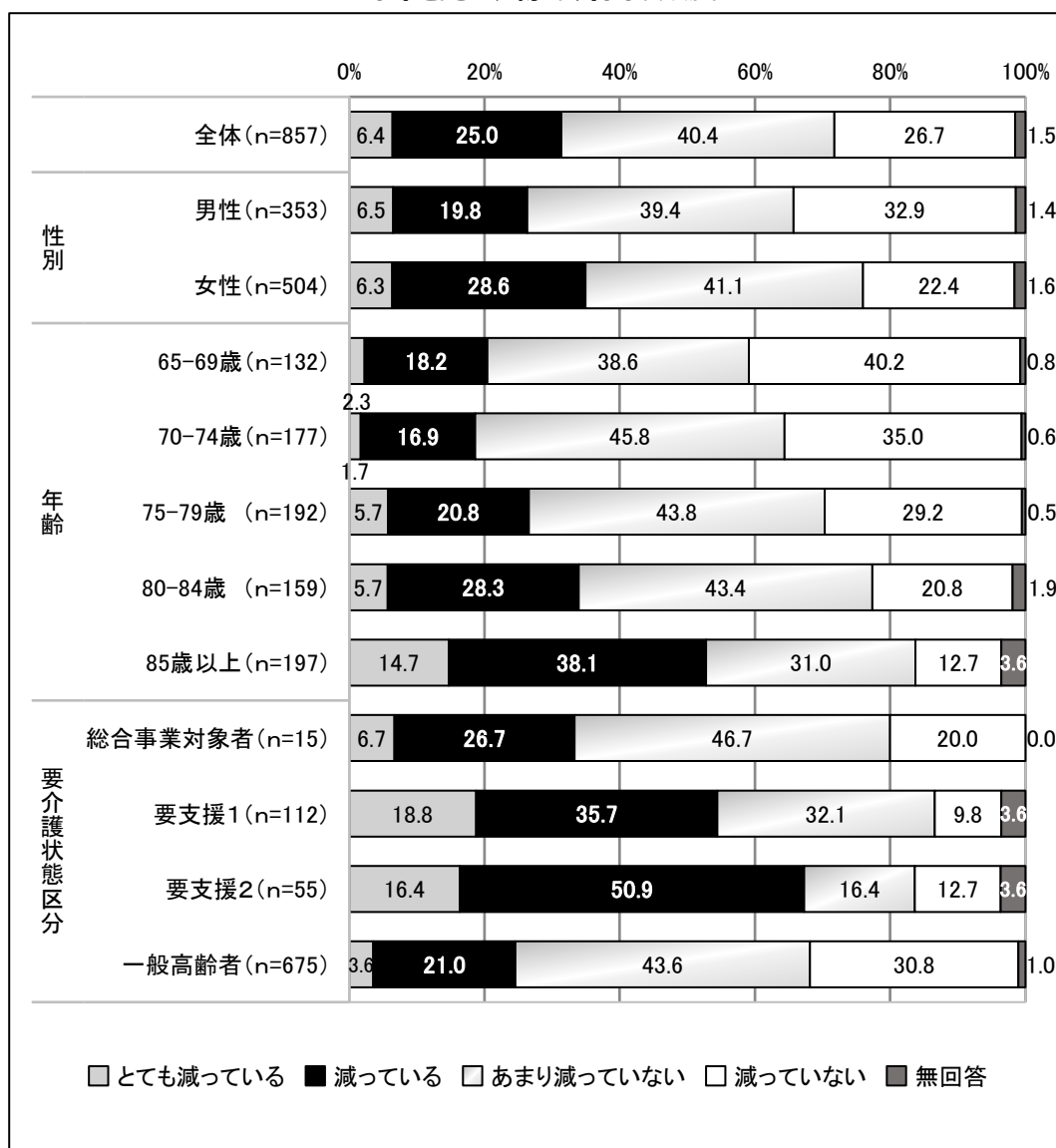
結果概要

「あまり減っていない」と「減っていない」を足し合わせた「減っていない」が 67.1%を占める。

「あまり減っていない」(40.4%)、「減っていない」(26.7%)、「減っている」(25.0%)、「とても減っている」(6.4%)。31.4%が「減っている」、「とても減っている」と回答。

要支援2では、「減っている」と「とても減っている」を合わせた「減っている」の割合が 67.3%とほかの属性に比べて高い。

■ 昨年と比べた際の外出の頻度 ■



（８）外出を控えているか

問 13 外出を控えていますか。

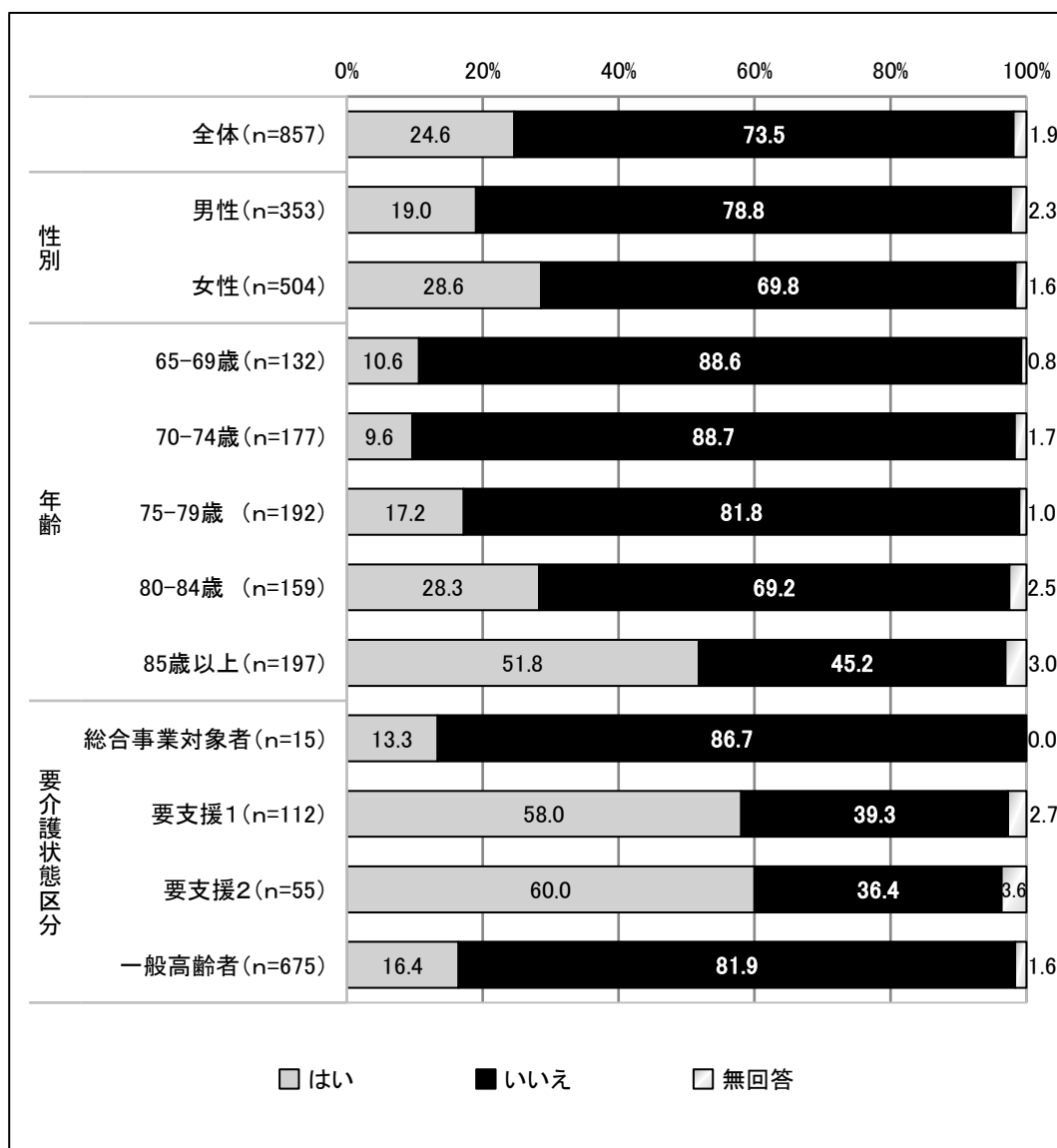
結果概要

「いいえ」が 73.5%を占める。

「はい」(24.6%)、「いいえ」(73.5%)。

「はい」の割合を性別でみると、女性(28.6%)が男性(19.0%)を9.6ポイント上回る。

■ 外出を控えているか ■



（９）外出を控えている理由

※問 13-1 は、問 13 で「１． はい」と回答した方にお聞きます。

問 13-1 外出を控えている理由は次のどれですか。【複数回答】

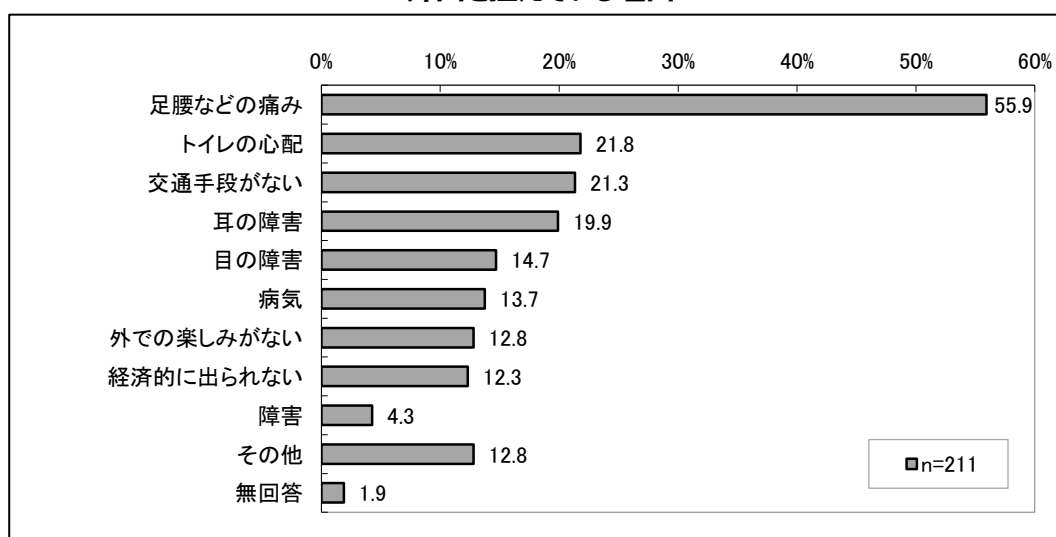


結果概要

「足腰などの痛み」（55.9%）が他を大きく引き離して第１位。

「足腰などの痛み」（55.9%）が他を大きく引き離して第１位。「トイレの心配」（21.8%）、「交通手段がない」（21.3%）、「耳の障害」（19.9%）、「目の障害」（14.7%）、「病気」（13.7%）、「外での楽しみがない」（12.8%）、「経済的に出られない」（12.3%）、「障害」（4.3%）、「その他」（12.8%）等がこれに続く。

■ 外出を控えている理由 ■



(10) 外出の移動手段

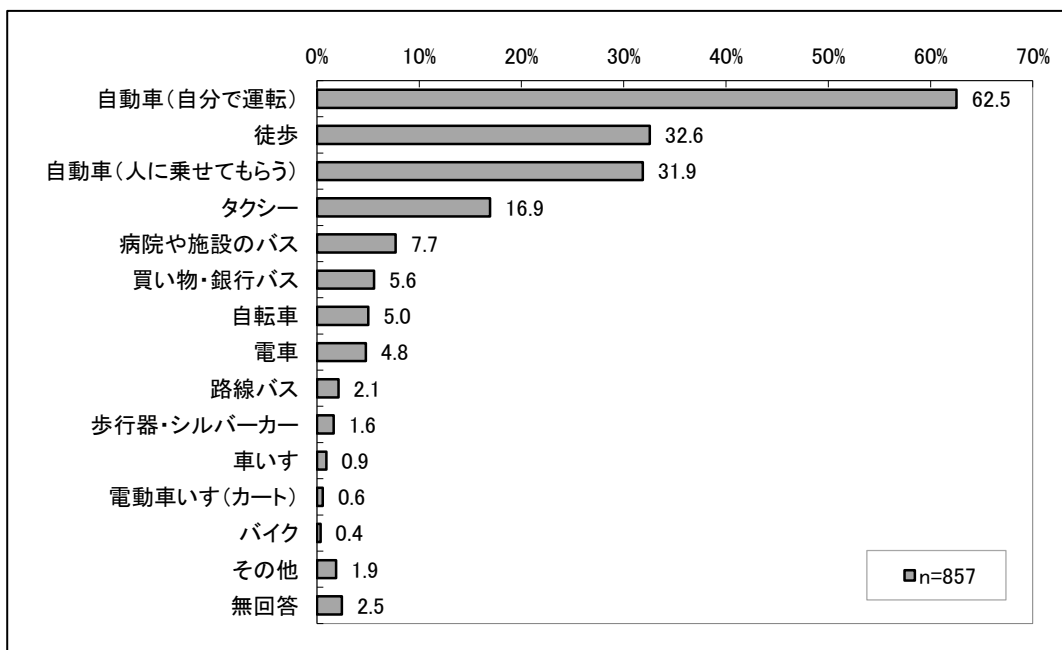
問 14 外出する際の移動手段は何ですか。

結果概要

「自動車（自分で運転）」（62.5%）が他を大きく引き離して第1位。

「自動車（自分で運転）」（62.5%）が他を大きく引き離して第1位。「徒歩」（32.6%）、「自動車（人に乗せてもらう）」（31.9%）、「タクシー」（16.9%）、「病院や施設のバス」（7.7%）、「買い物・銀行バス」（5.6%）、「自転車」（5.0%）、「電車」（4.8%）、「路線バス」（2.1%）、「歩行器・シルバーカー」（1.6%）、「車いす」（0.9%）、「電動車いす（カート）」（0.6%）、「バイク」（0.4%）、「その他」（1.9%）等がこれに続く。

■ 外出の移動手段 ■



4 食べることについて

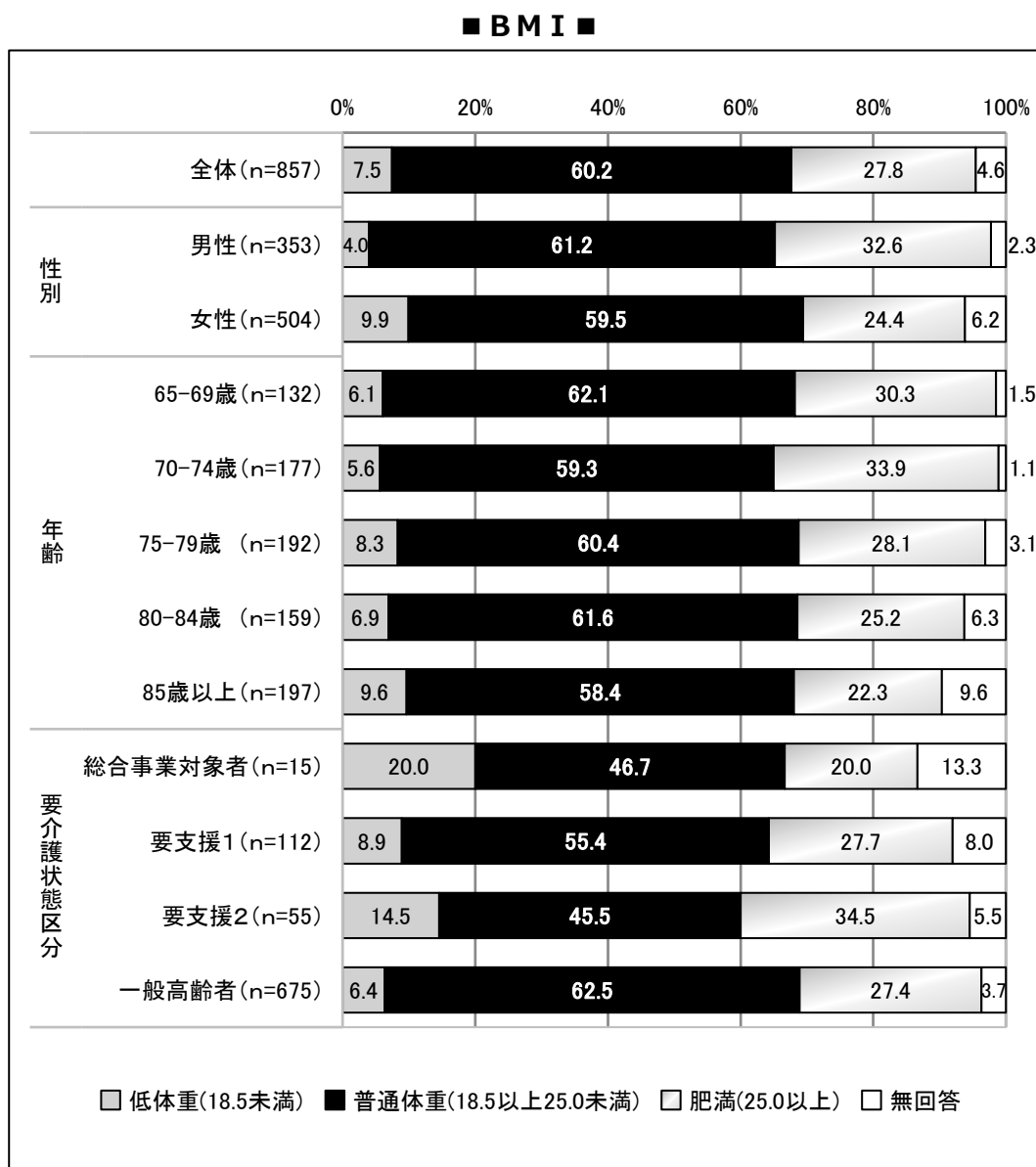
(1) BMI

問 15 あなたの身長と体重を記入してください。

結果概要

低体重が 7.5%、肥満が 27.8%を占める。

「普通体重(18.5 以上 25.0 未満)」(60.2%)、「肥満(25.0 以上)」(27.8%)、「低体重(18.5 未満)」(7.5%) の順。



（２）半年前と比べて固いものが食べにくくなったか

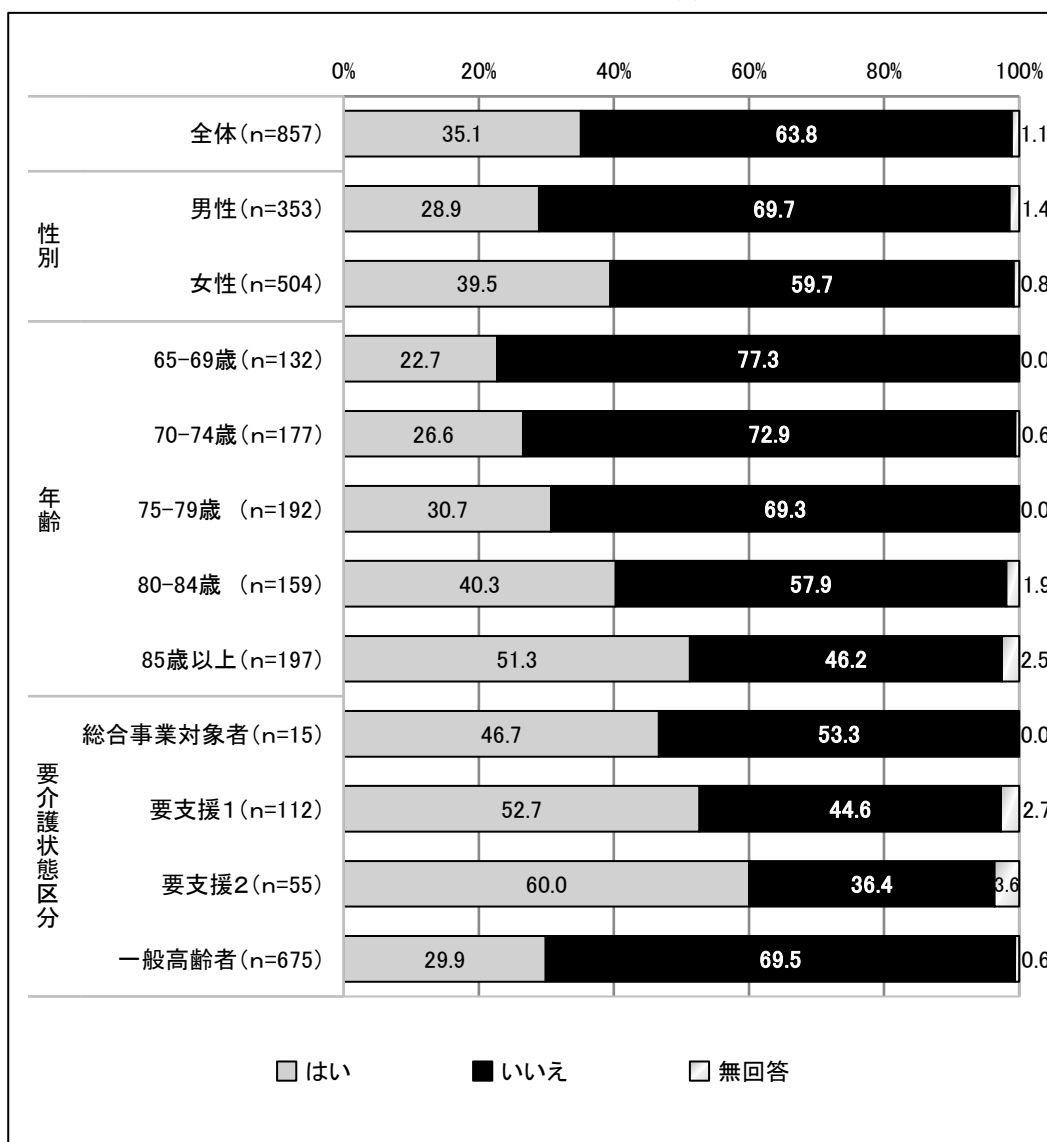
問 16 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。

結果概要

「いいえ」が 63.8%を占める。

「いいえ」（63.8%）、「はい」（35.1%）。
要支援 2 では、「はい」の割合が 60.0%を占める。

■ 半年前と比べて固いものが食べにくくなったか ■



(3) 歯の数と入れ歯の利用状況

問 17 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください。(成人の歯の総本数は、親知らずを含めて 32 本です)

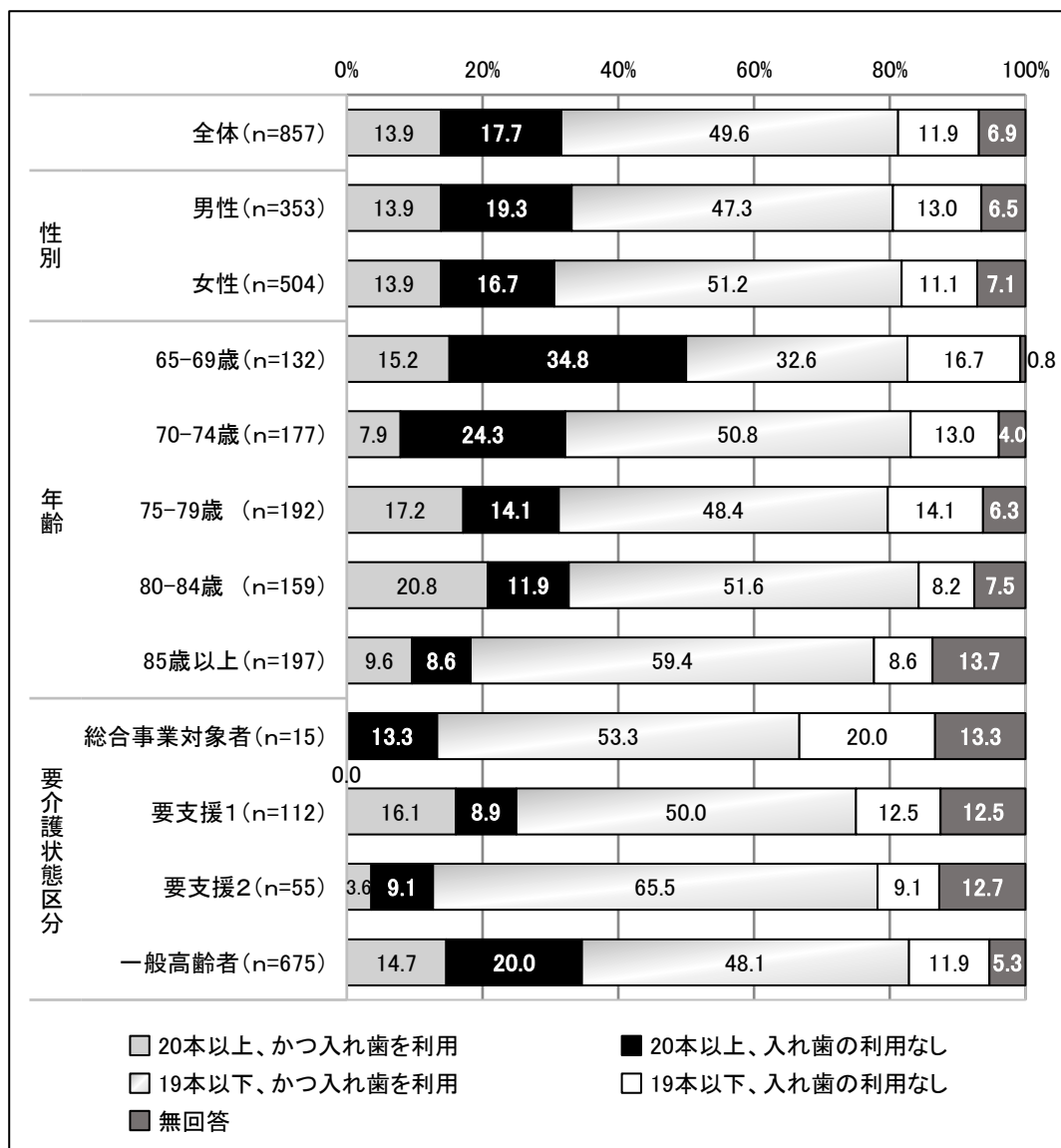
結果概要

「19 本以下、かつ入れ歯を利用」が 49.6%を占める。

歯の数と入れ歯の利用状況については、「19 本以下、かつ入れ歯を利用」(49.6%)、「20 本以上、入れ歯の利用なし」(17.7%)、「20 本以上、かつ入れ歯を利用」(13.9%)、「19 本以下、入れ歯の利用なし」(11.9%)。

要支援 2 では、「19 本以下、かつ入れ歯を利用」が 65.5%にのぼる。

■ 歯の数と入れ歯の利用状況 ■



(4) 半年間で2～3kg以上の体重減少があったか

問 18 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか。

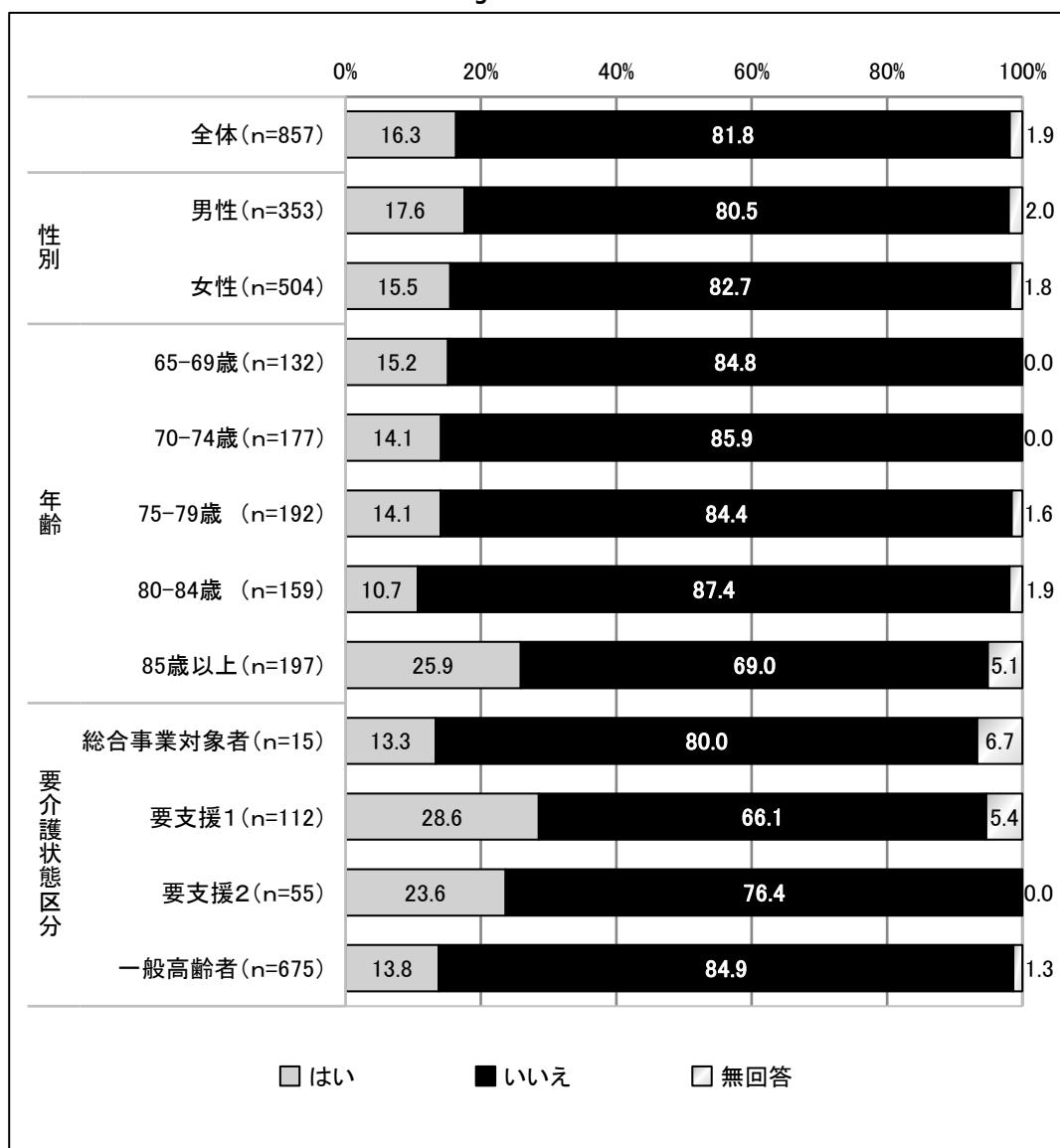
結果概要

「いいえ」が81.8%を占める。

「いいえ」(81.8%)、「はい」(16.3%)。

要支援1では、「はい」の割合が28.6%にのぼり他の属性と比べて最も高い。

■ 半年間で2～3kg以上の体重減少があったか ■



（５）誰かと食事をとにもする機会

問 19 どなたかと食事をとにもする機会がありますか。

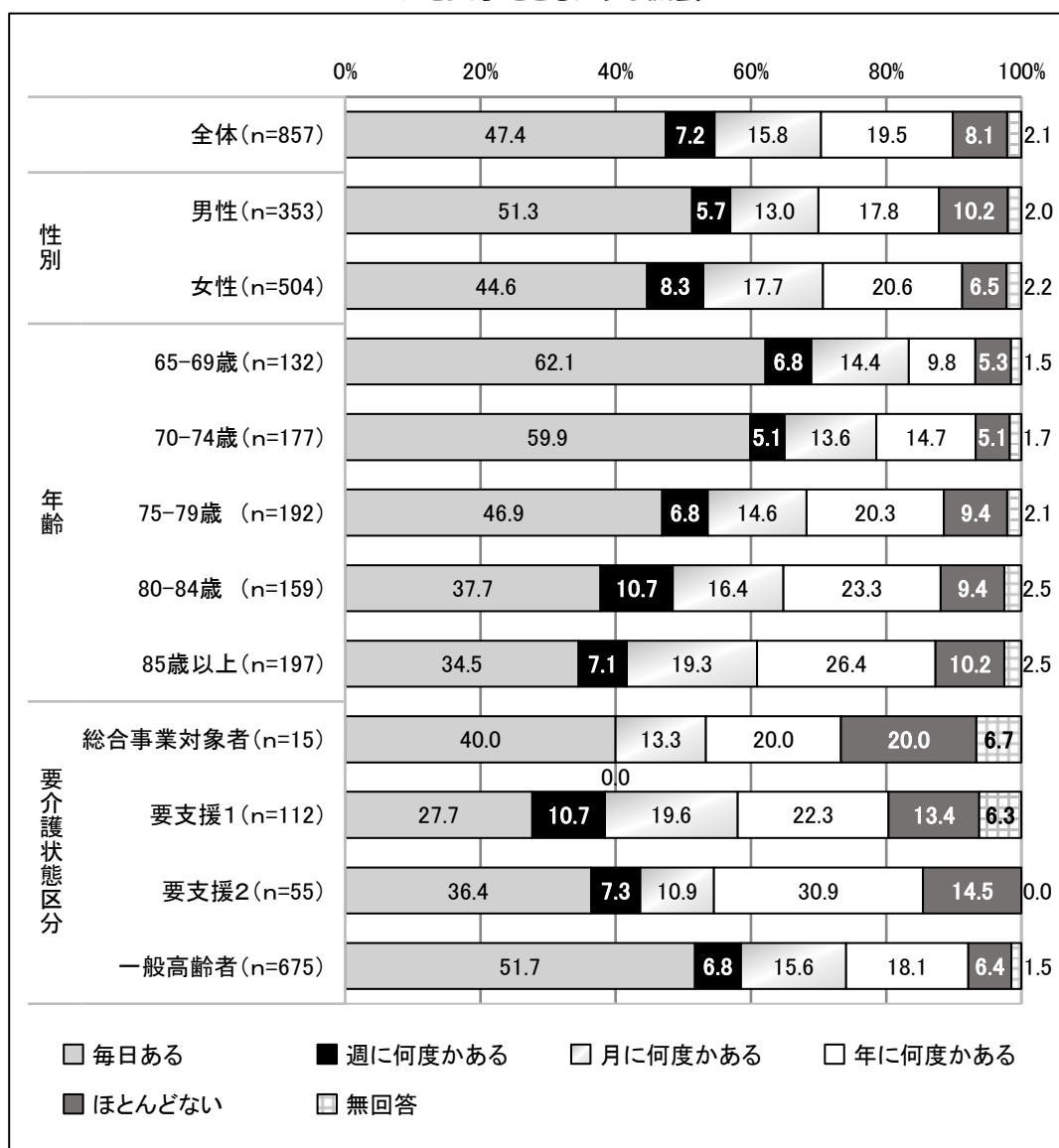
結果概要

「毎日ある」が 47.4%を占める。

誰かと食事をとにもする機会については、「毎日ある」（47.4%）、「年に何度かある」（19.5%）、「月に何度かある」（15.8%）、「ほとんどない」（8.1%）、「週に何度かある」（7.2%）。

年齢や要介護状態区分が進むと、「毎日ある」の割合が低下する。

■ 誰かと食事をとにもする機会 ■



5 毎日の生活について

(1) 物忘れが多いと感じるか

問 20 物忘れが多いと感じますか。

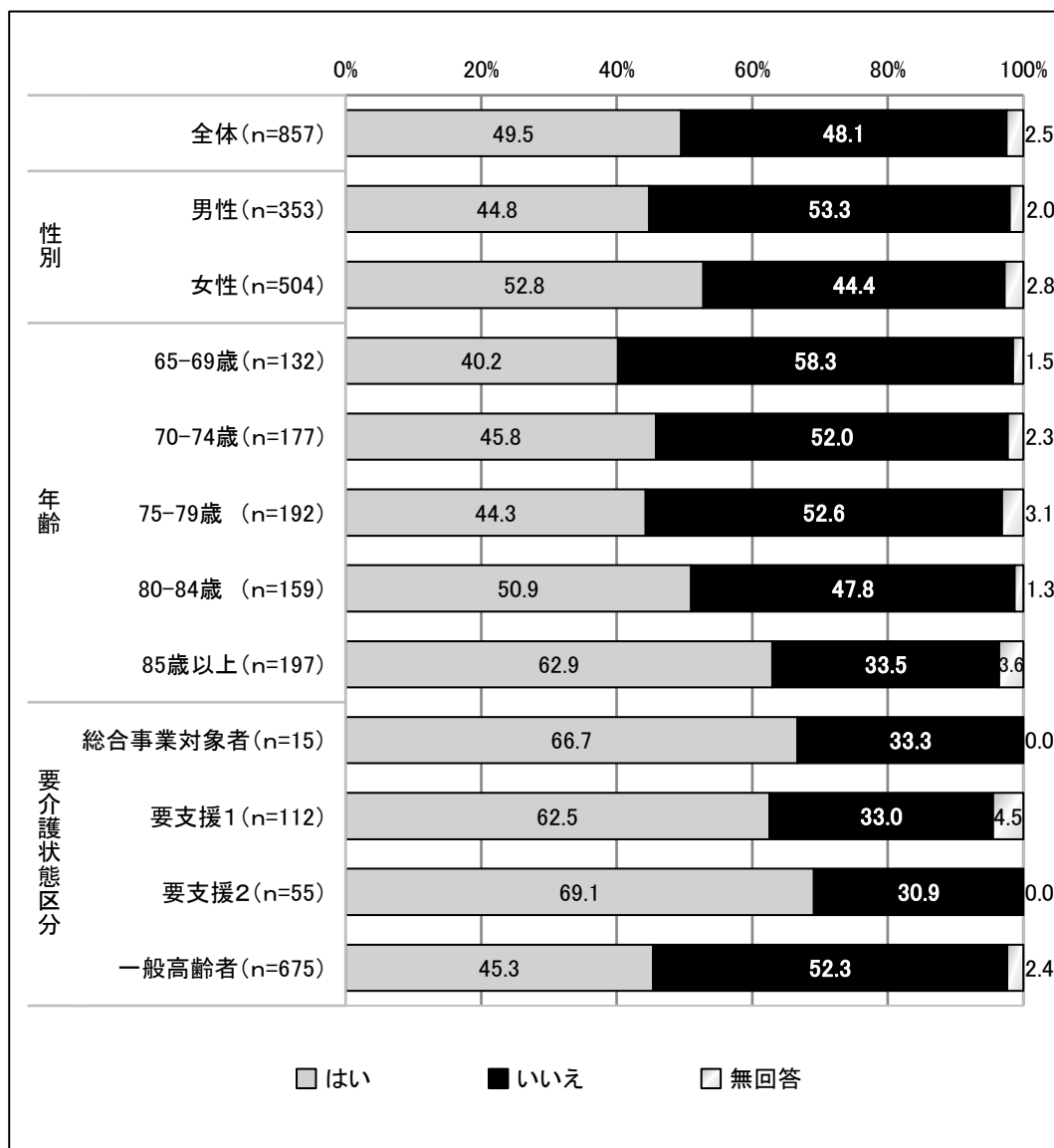
結果概要

一般高齢者の 45.3%が「はい」と回答。

「はい」(49.5%)、「いいえ」(48.1%)。

要介護認定区分別にみると、要支援2で「はい」の割合が最も高くなる(69.1%)。

■ 物忘れが多いと感じるか ■



（２）バスや電車を使って１人で外出しているか

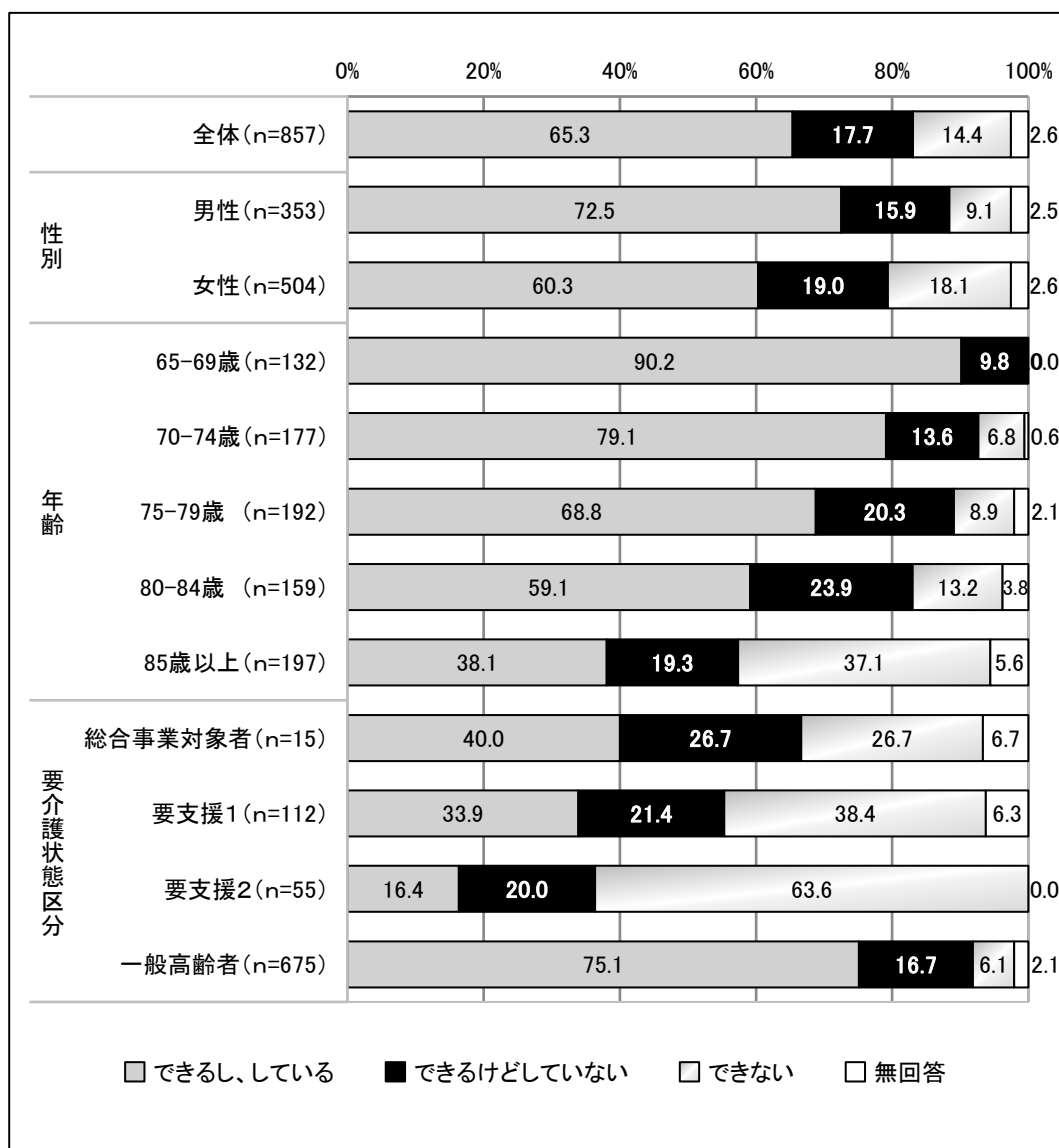
問 21 バスや電車を使って１人で外出していますか。（自家用車でも可）

結果概要

「できるし、している」が 65.3%を占める。

「できるし、している」（65.3%）、「できるけどしていない」（17.7%）、「できない」（14.4%）。
要支援２では、「できない」の割合が著しく上昇する（63.6%）。

■ バスや電車を使って１人で外出しているか ■



(3) 自分で食品・日用品の買い物をしているか

問 22 自分で食品・日用品の買い物をしていますか。

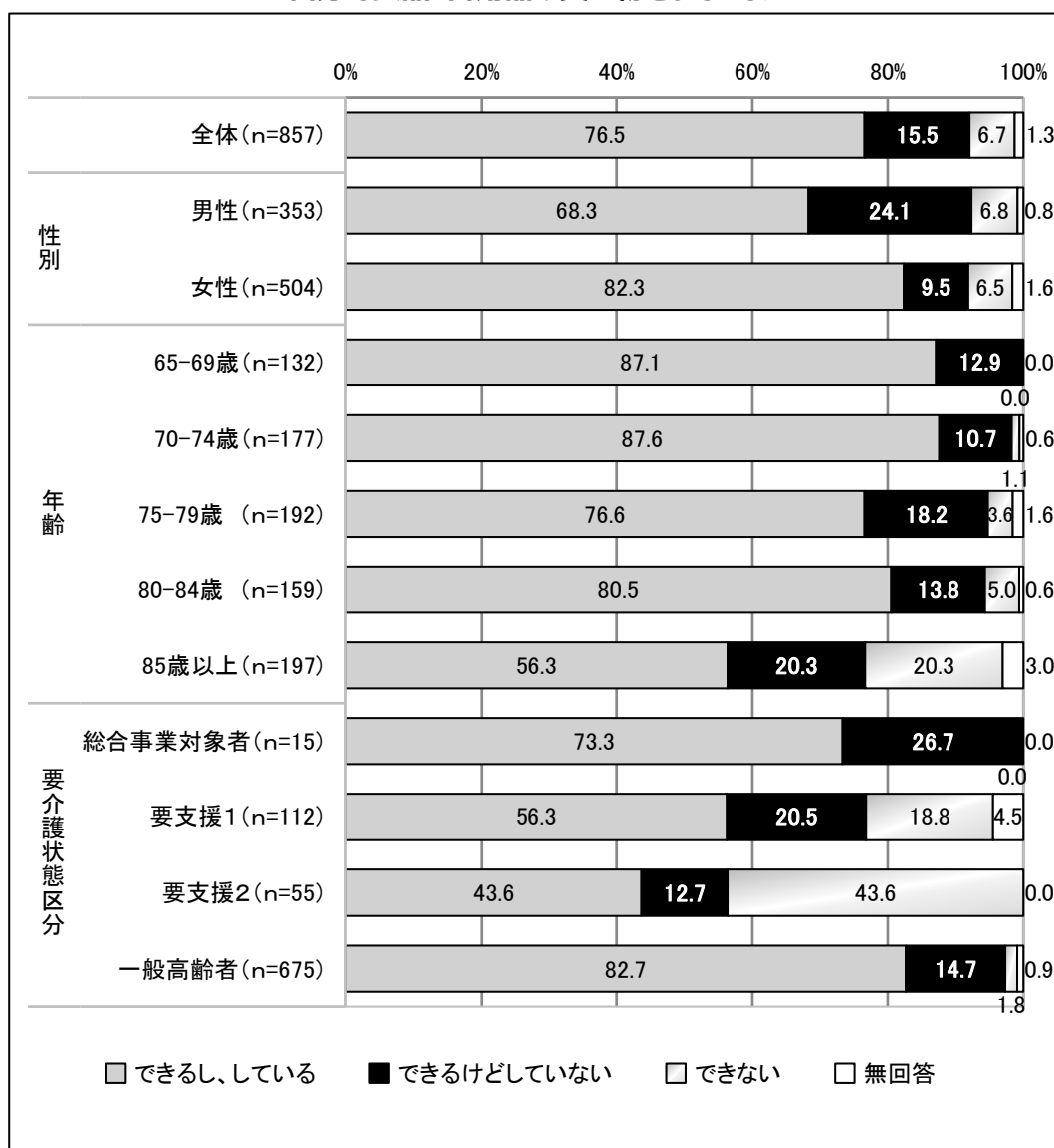
結果概要

「できるし、している」が 76.5%を占める。

「できるし、している」(76.5%)、「できるだけしていない」(15.5%)、「できない」(6.7%)。

「できるだけしていない」の割合は、女性では9.5%であるのに対し、男性では24.1%と、男性の方が14.6ポイント高くなっている。

■ 自分で食品・日用品の買い物をしているか ■



(4) 自分で食事の用意をしているか

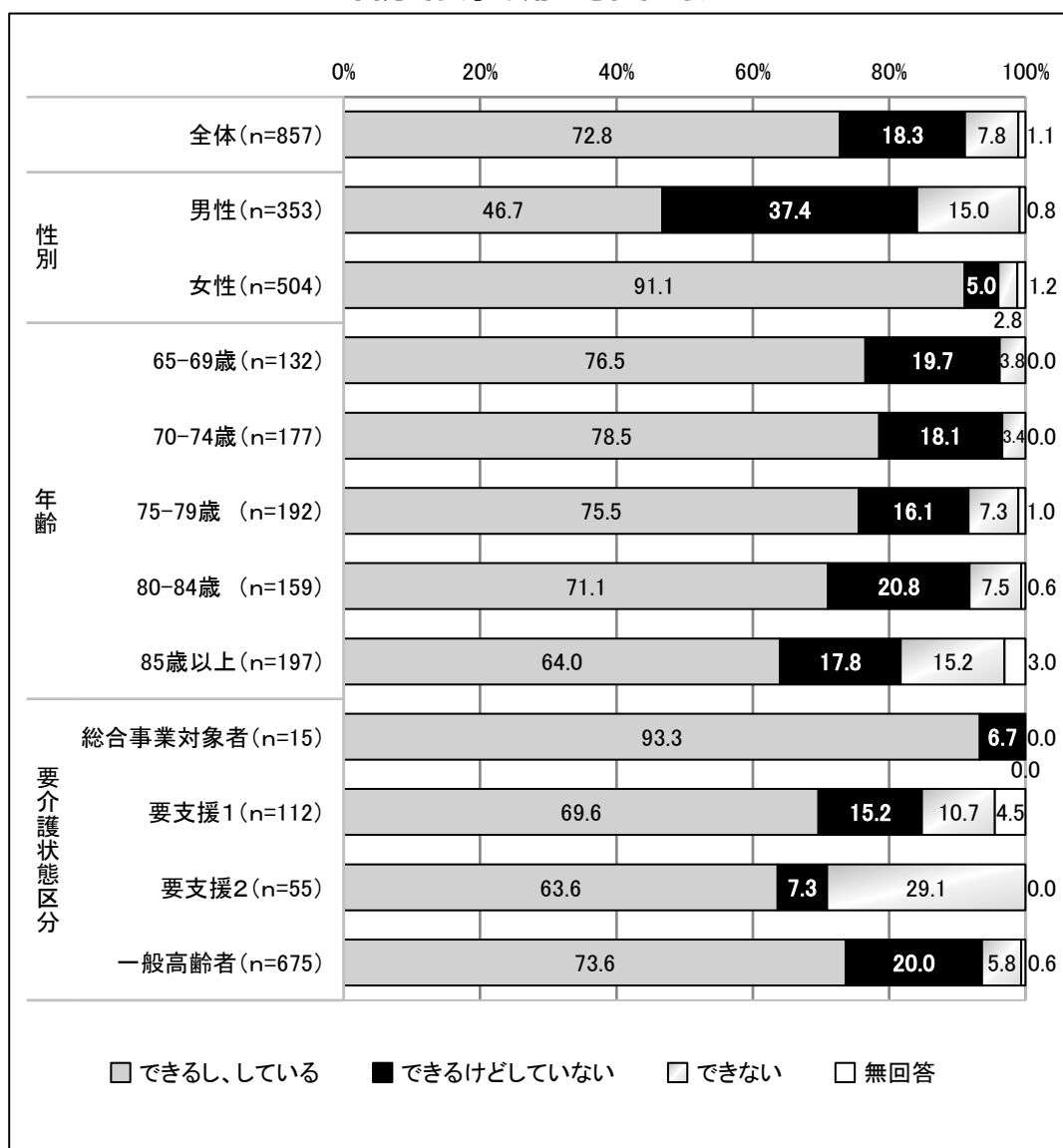
問 23 自分で食事の用意をしていますか。

結果概要

「できるし、している」が 72.8%を占める。

「できるし、している」(72.8%)、「できるけどしていない」(18.3%)、「できない」(7.8%)。
「できるし、している」の割合は、女性で 91.1%であるのに対し、男性では 46.7%と、女性の方が 44.4 ポイント高くなっており、男女間で大きな差がみられる。

■ 自分で食事の用意をしているか ■



（５）自分で請求書の支払いをしているか

問 24 自分で請求書の支払いをしていますか。

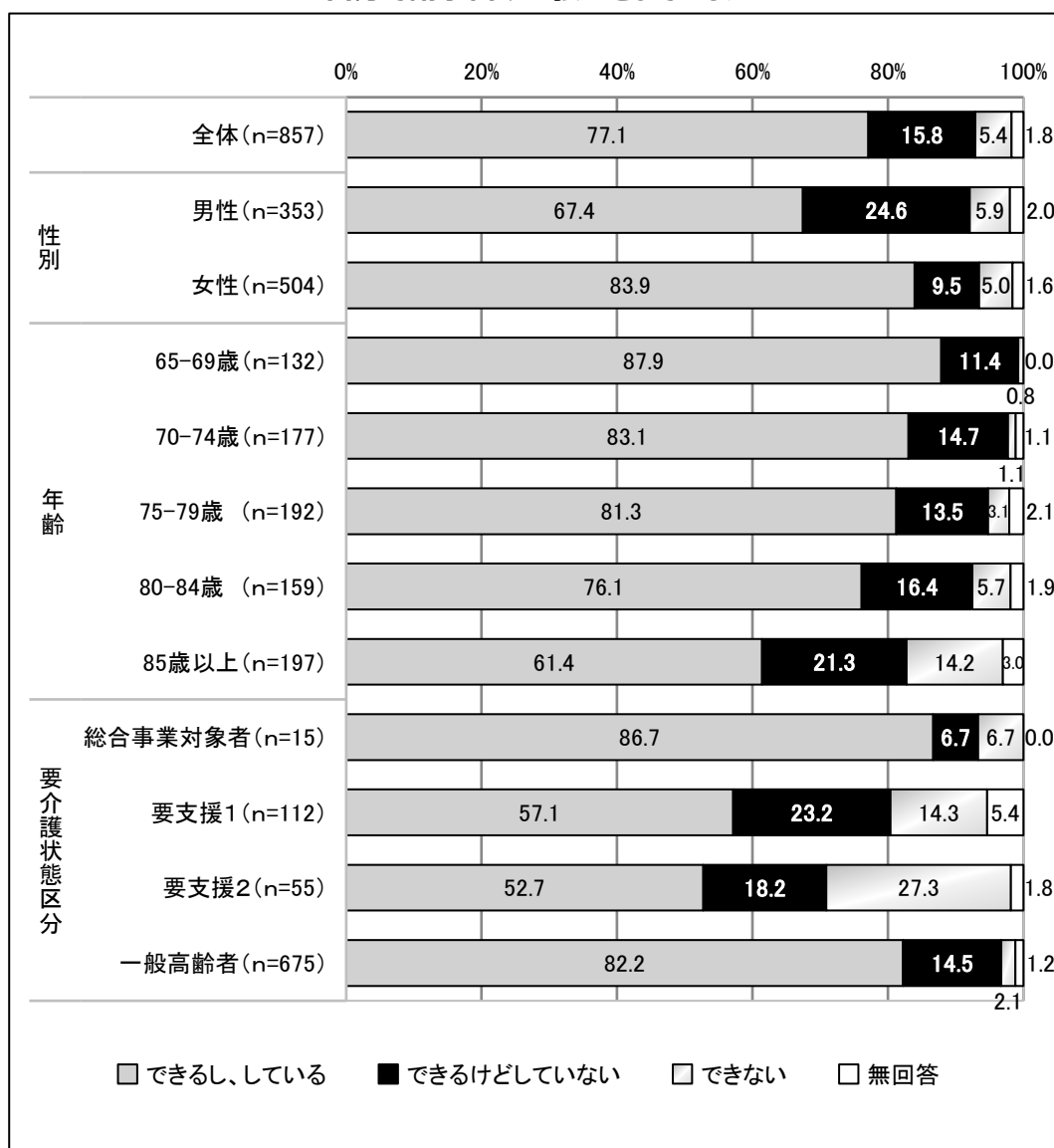
結果概要

「できるし、している」が 77.1%を占める。

「できるし、している」（77.1%）、「できるけどしていない」（15.8%）、「できない」（5.4%）。

「できるけどしていない」の割合は、女性では9.5%であるのに対し、男性では24.6%と、男性の方が15.1ポイント高くなっている。

■ 自分で請求書の支払いをしているか ■



（６）自分で預貯金の出し入れをしているか

問 25 自分で預貯金の出し入れをしていますか。

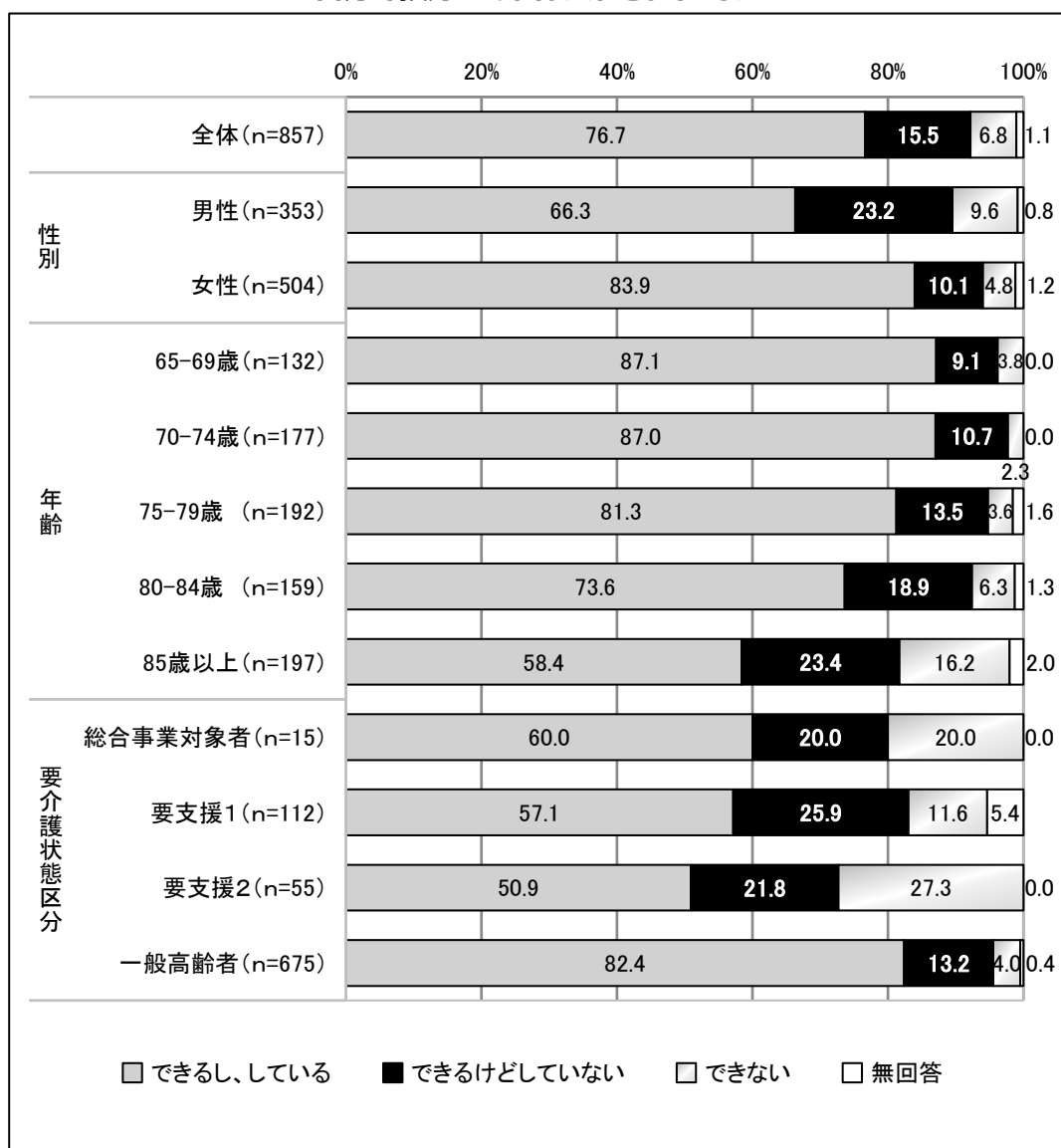
結果概要

「できるし、している」が 76.7%を占める。

「できるし、している」（76.7%）、「できるけどしていない」（15.5%）、「できない」（6.8%）。

「できるけどしていない」の割合は、女性では 10.1%であるのに対し、男性では 23.2%と、男性の方が 13.1 ポイント高くなっている。

■ 自分で預貯金の出し入れをしているか ■



(7) 新聞を読んでいるか

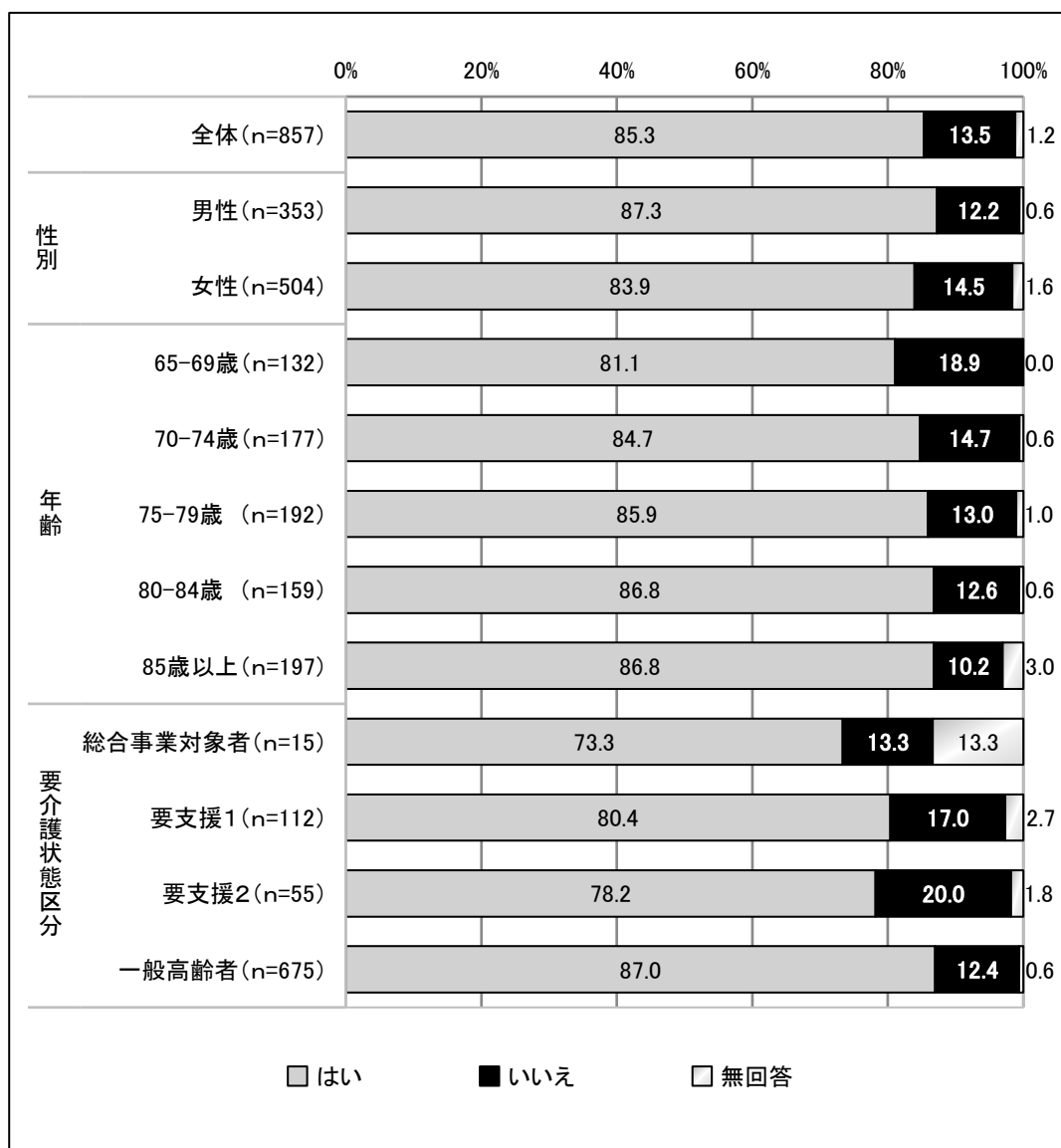
問 26 新聞を読んでいますか。

結果概要

「はい」が 85.3%を占める。

「はい」(85.3%)、「いいえ」(13.5%)。
すべての属性で全体と同様の傾向がみられる。

■ 新聞を読んでいるか ■



(8) 本や雑誌を読んでいるか

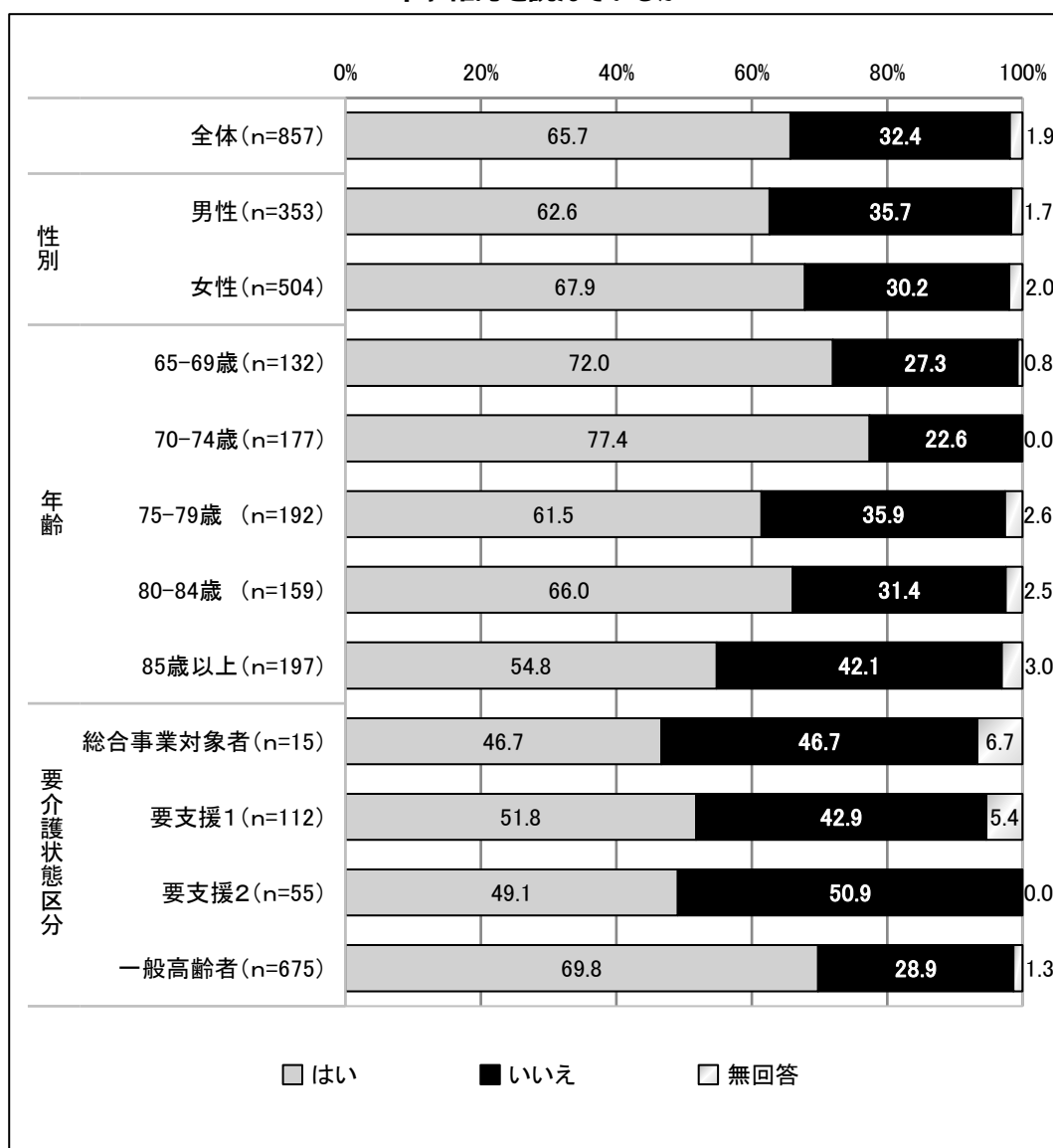
問 27 本や雑誌を読んでいますか。

結果概要

「はい」が 65.7%を占める。

「はい」(65.7%)、「いいえ」(32.4%)。

■ 本や雑誌を読んでいるか ■



（９）友人の家を訪ねているか

問 28 友人の家を訪ねていますか。

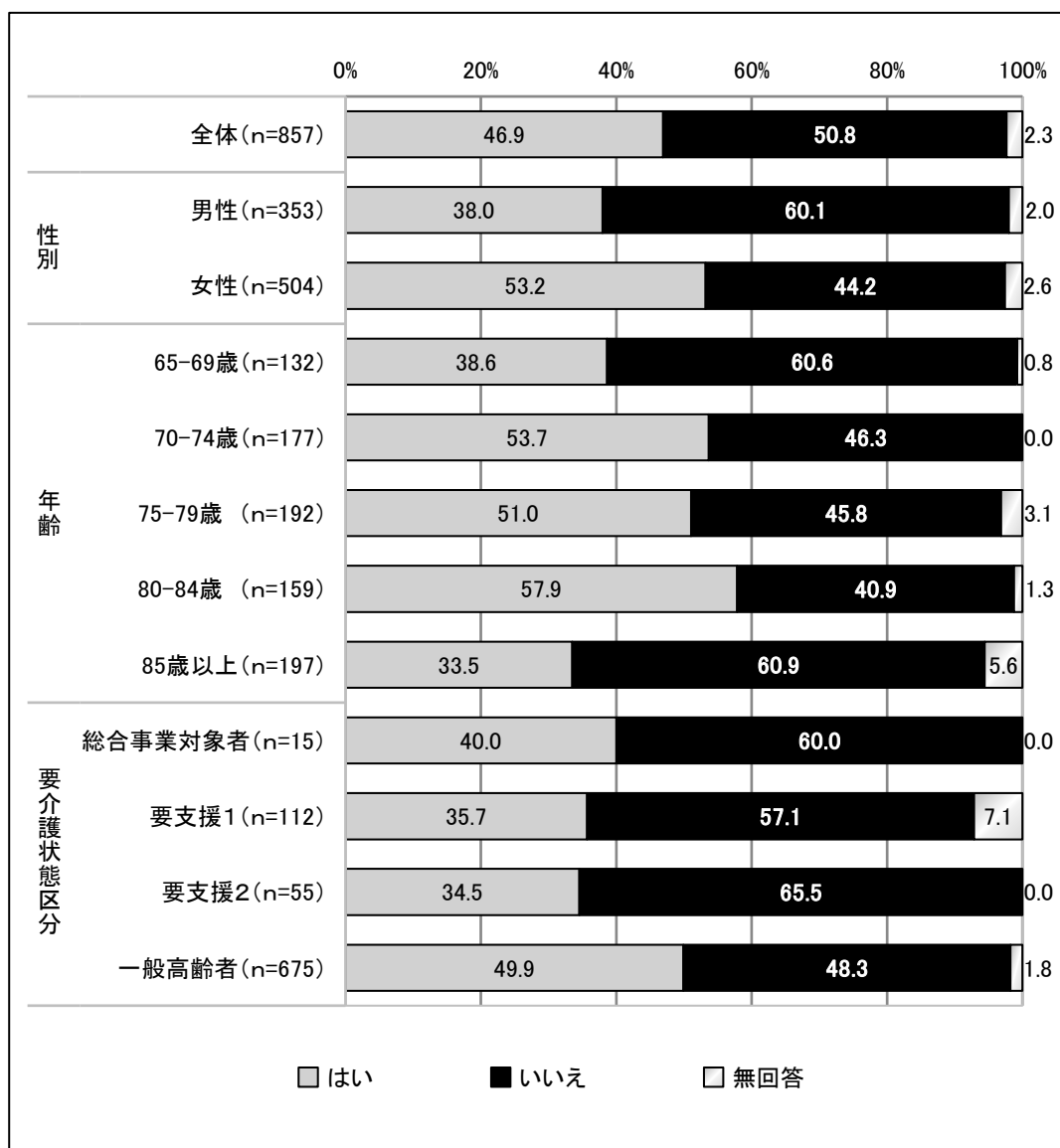
結果概要

「はい」が 50.8%を占める。

「いいえ」(50.8%)、「はい」(46.9%)。

「はい」の割合は、75-79 歳 (51.0%) よりも、80-84 歳 (57.9%) の方が高い。

■ 友人の家を訪ねているか ■



(10) 家族や友人の相談にのっているか

問 29 家族や友人の相談にのっていますか。

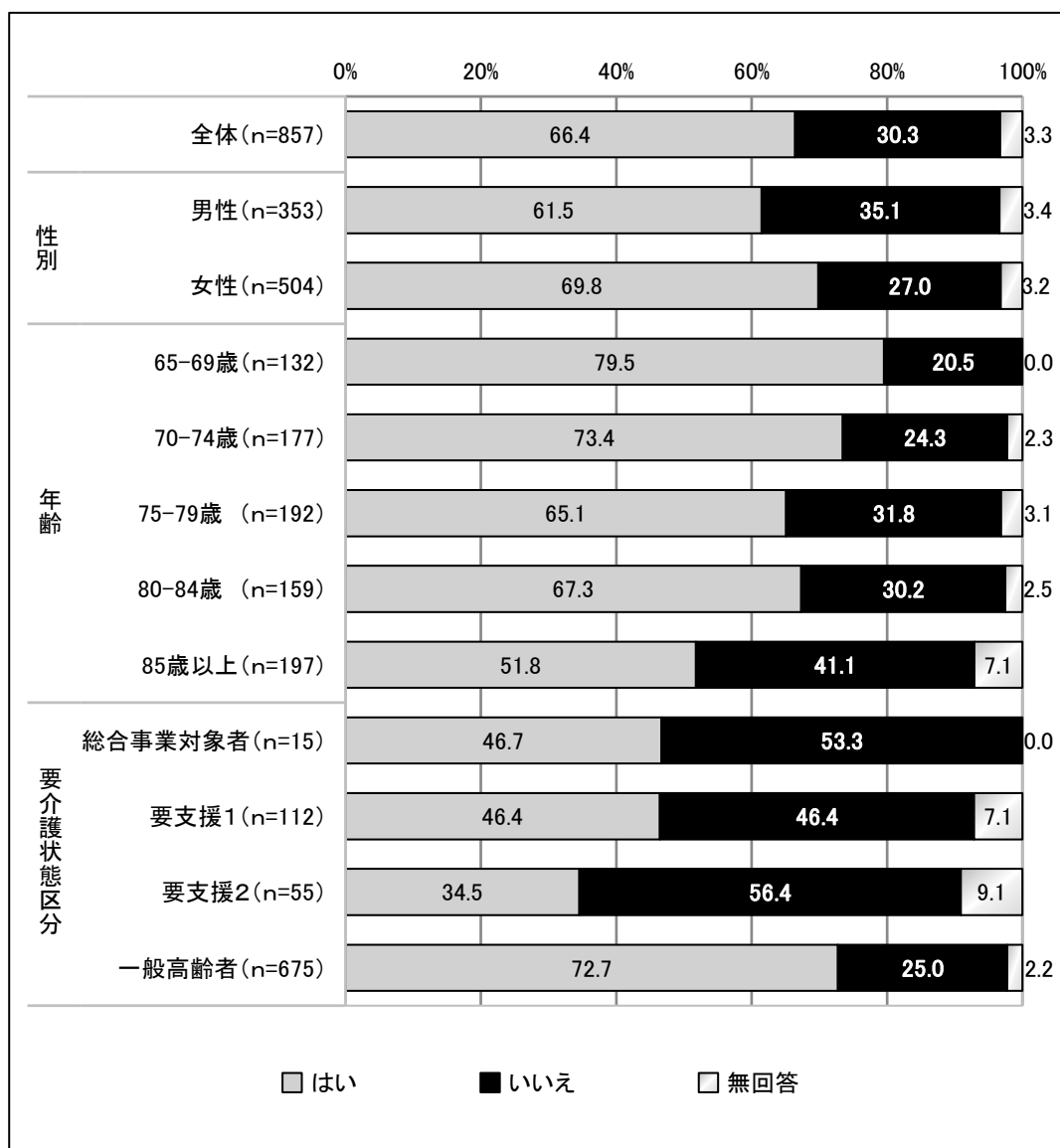
結果概要

「はい」が 66.4%を占める。

「はい」(66.4%)、「いいえ」(30.3%)。

「はい」の割合は、75-79 歳(65.1%)よりも、80-84 歳(67.3%)の方が高い。

■ 家族や友人の相談にのっているか ■



(11) 趣味の有無

問 30 趣味はありますか。

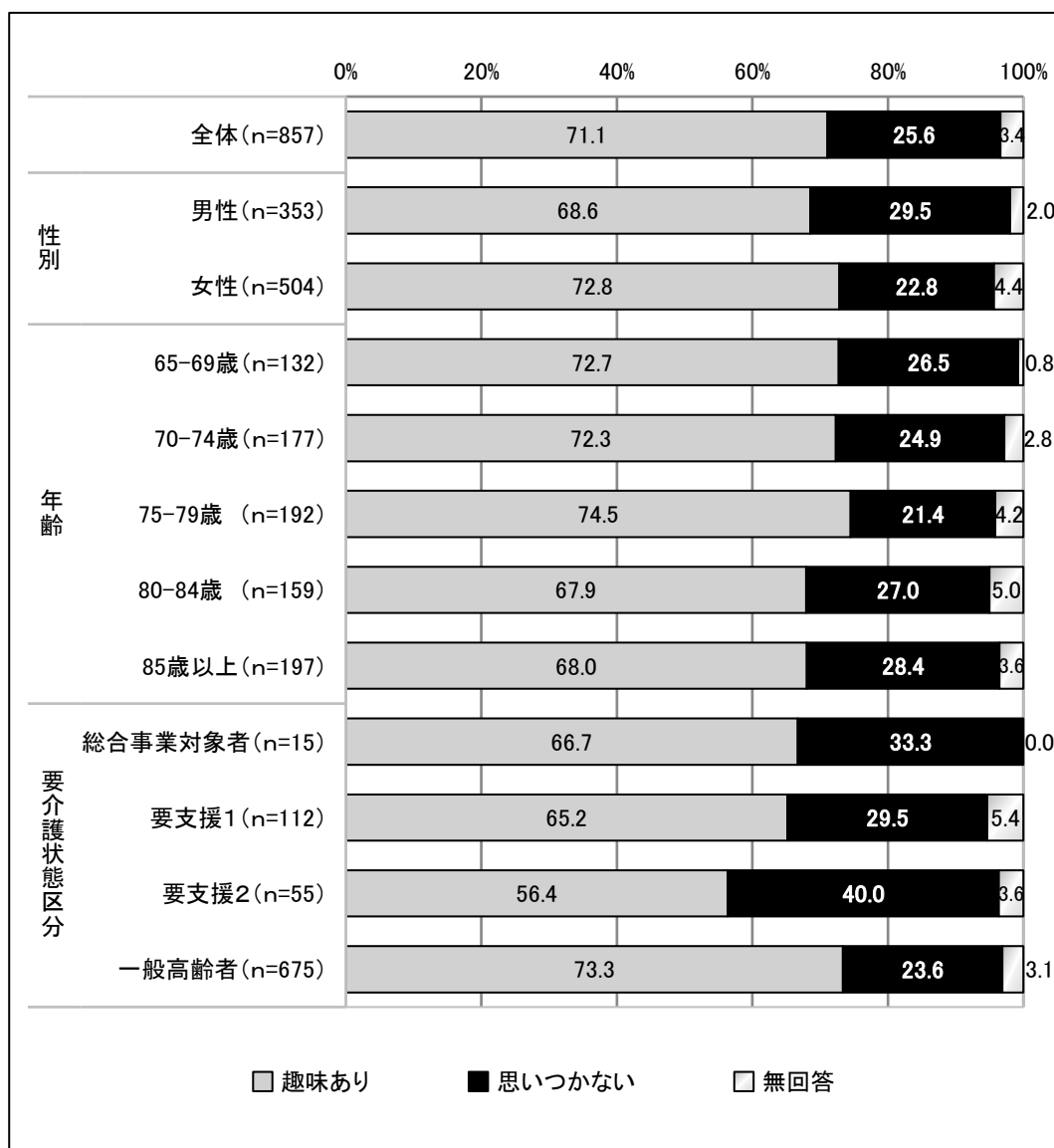
結果概要

「趣味あり」が 71.1%を占めている。

「趣味あり」(71.1%)、「思いつかない」(25.6%)。

年齢や要介護状態区分が進むと、「趣味あり」の割合が低下する傾向がみられる。

■ 趣味の有無 ■



6 地域での活動について

(1) 会やグループ等への参加状況

問 31 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。



結果概要

週4回以上、「収入のある仕事」をしていると回答した割合は 12.5%。

すべての項目で「参加していない」が第1位。

頻度を問わず、比較的参加が多かったのは、「(7) 町内会・自治会」、「(8) 収入のある仕事」。

■ 会やグループ等への参加状況 ■

	n 数 (人)	週 4回以上 (%)	週 2～3回 (%)	週 1回 (%)	月 1～3回 (%)	年に 数回 (%)	参加 していない (%)	無回答 (%)
(1) ボランティアのグループ	857	0.4	0.5	1.4	4.1	4.4	58.2	31.0
(2) スポーツ関係のグループやクラブ	857	2.1	4.9	4.0	3.3	2.2	55.7	27.9
(3) 趣味関係のグループ	857	1.3	1.8	2.9	8.1	5.1	53.2	27.7
(4) 学習・教養サークル	857	0.1	0.4	0.8	4.7	2.2	59.9	32.0
(5) 介護予防のための通いの場	857	0.9	1.3	2.1	4.6	1.3	59.2	30.7
(6) 老人クラブ	857	0.1	0.2	0.5	4.7	1.6	62.3	30.6
(7) 町内会・自治会	857	0.8	0.5	0.7	1.5	27.7	40.4	28.5
(8) 収入のある仕事	857	12.5	4.9	1.3	2.1	2.6	49.0	27.7

(2) 地域活動への参加者としての参加意向

問 32 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。

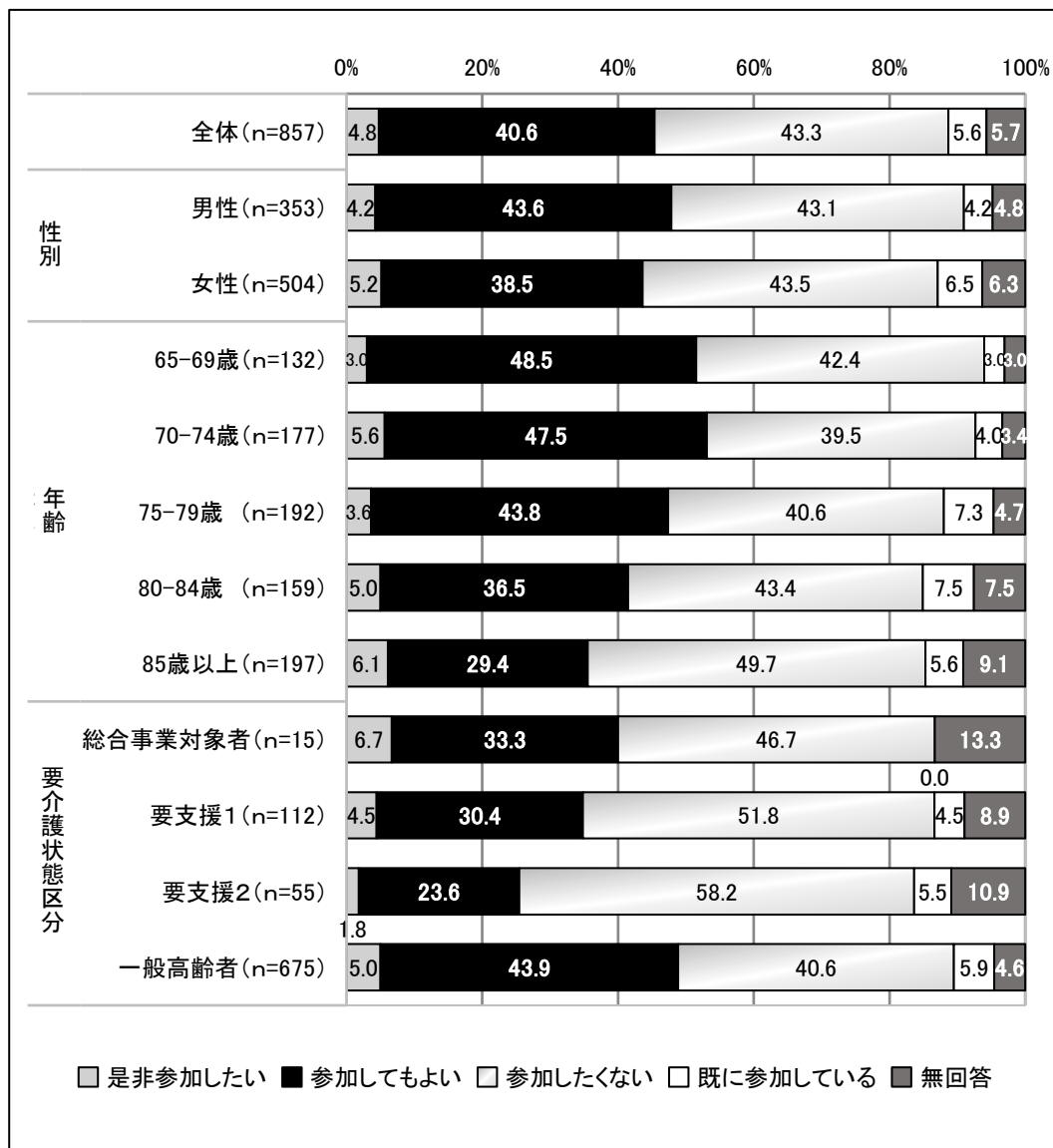
結果概要

「既に参加している」、「是非参加したい」、「参加してもよい」を足し合わせた“参加意向あり”は 51.0%を占める。

「既に参加している」が 5.6%。「是非参加したい」（4.8%）と「参加してもよい」（40.6%）を足し合わせた“参加意向あり”（45.4%）が、「参加したくない」（43.3%）を 2.1 ポイント上回っている。

“参加意向あり”は 70-74 歳でほかの属性よりも高くなっている（57.1%）。

■ 地域活動への参加者としての参加意向 ■



(3) 地域活動への企画・運営としての参加意向

問 33 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか。

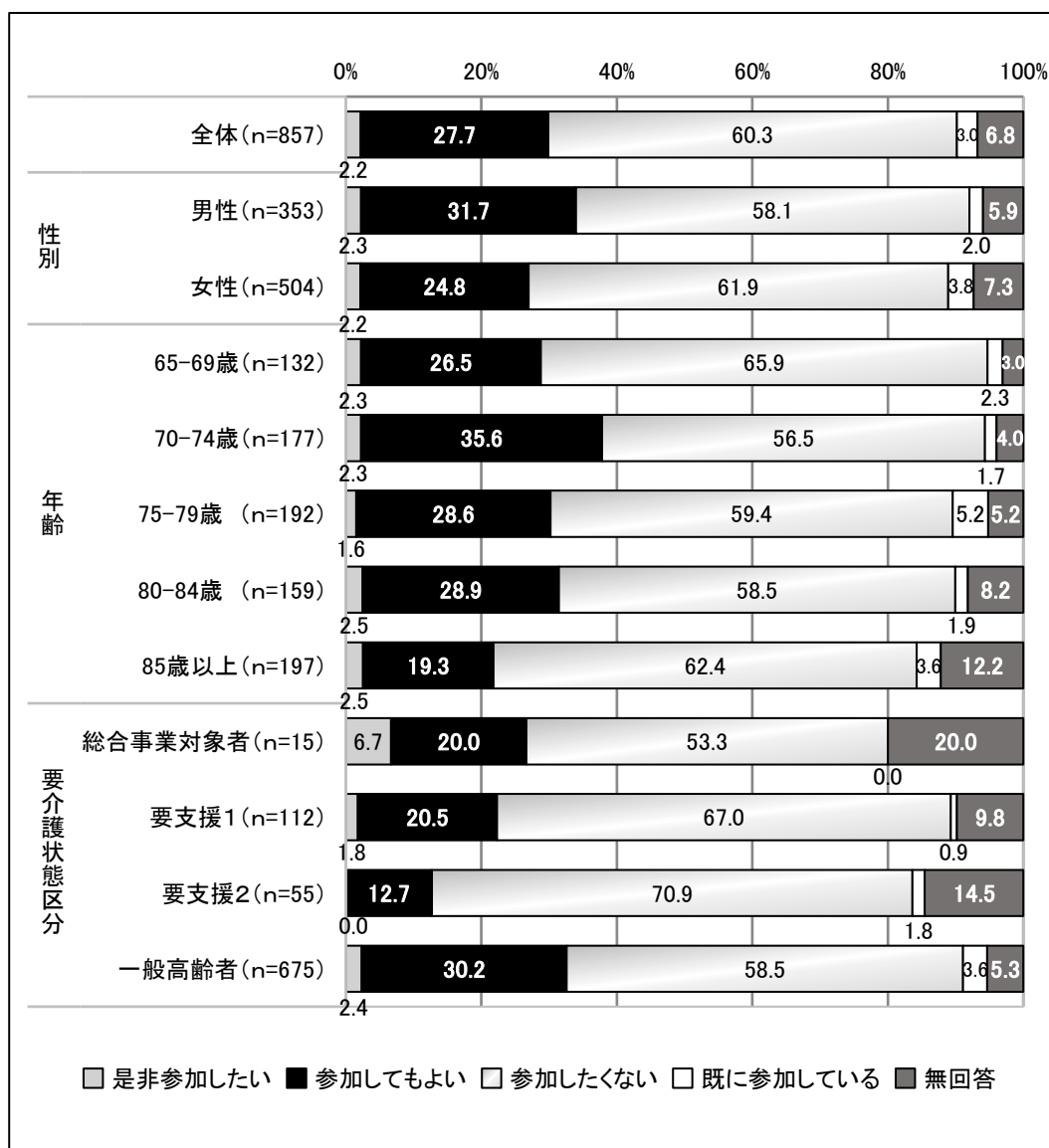
結果概要

「参加したくない」が 60.3%を占める。

「参加したくない」（60.3%）、「参加してもよい」（27.7%）、「既に参加している」（3.0%）、「是非参加したい」（2.2%）の順。

参加者としての参加意向に比べ、企画・運営としての参加意向は低くなっている。

■ 地域活動への企画・運営としての参加意向 ■



7 たすけあいについて

(1) 心配事や愚痴を聞いてくれる人

問 34 あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人。【複数回答】

結果概要

「配偶者」が 47.6%を占める。

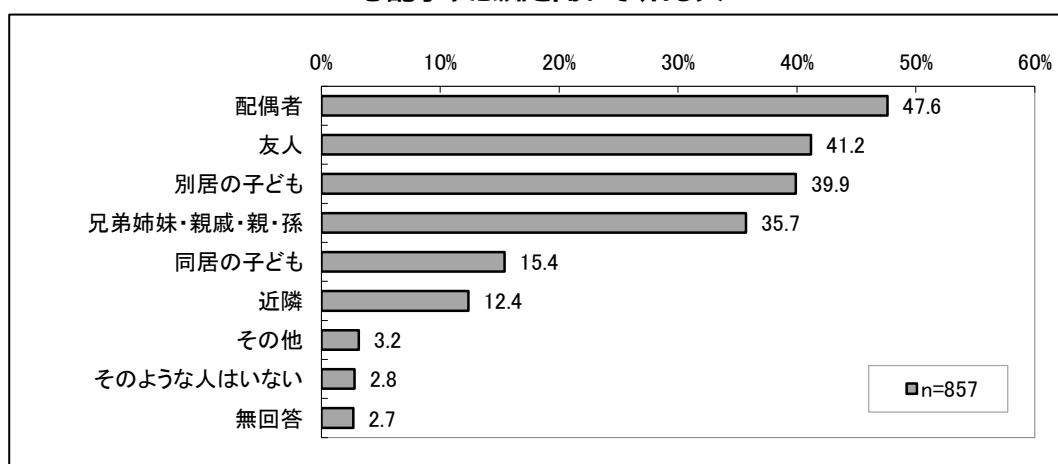
「配偶者」（47.6%）、「友人」（41.2%）、「別居の子ども」（39.9%）、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」（35.7%）に回答が集まる。

「同居の子ども」（15.4%）、「近隣」（12.4%）、「その他」（3.2%）等がこれに続く。

なお、「そのような人はいない」は 2.8%。

また、女性では、「友人」の割合が他の属性に比べ高い。

■ 心配事や愚痴を聞いてくれる人 ■



■ 心配事や愚痴を聞いてくれる人（全体、属性別、一位の数値に網掛け） ■

		合計	問34 心配事や愚痴を聞いてくれる人								
			配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答
全体		857 100.0%	408 47.6%	132 15.4%	342 39.9%	306 35.7%	106 12.4%	353 41.2%	27 3.2%	24 2.8%	23 2.7%
性別	男性	353 100.0%	230 65.2%	41 11.6%	104 29.5%	93 26.3%	28 7.9%	102 28.9%	11 3.1%	14 4.0%	11 3.1%
	女性	504 100.0%	178 35.3%	91 18.1%	238 47.2%	213 42.3%	78 15.5%	251 49.8%	16 3.2%	10 2.0%	12 2.4%
年齢	65-69歳	132 100.0%	79 59.8%	18 13.6%	39 29.5%	44 33.3%	12 9.1%	64 48.5%	4 3.0%	5 3.8%	3 2.3%
	70-74歳	177 100.0%	101 57.1%	22 12.4%	72 40.7%	64 36.2%	19 10.7%	80 45.2%	7 4.0%	5 2.8%	0 0.0%
	75-79歳	192 100.0%	99 51.6%	21 10.9%	70 36.5%	67 34.9%	29 15.1%	92 47.9%	6 3.1%	3 1.6%	5 2.6%
	80-84歳	159 100.0%	66 41.5%	33 20.8%	65 40.9%	62 39.0%	18 11.3%	60 37.7%	3 1.9%	8 5.0%	6 3.8%
	85歳以上	197 100.0%	63 32.0%	38 19.3%	96 48.7%	69 35.0%	28 14.2%	57 28.9%	7 3.6%	3 1.5%	9 4.6%
	総合事業対象者	15 100.0%	3 20.0%	2 13.3%	9 60.0%	7 46.7%	2 13.3%	5 33.3%	1 6.7%	0 0.0%	0 0.0%
要介護状態区分	要支援 1	112 100.0%	34 30.4%	17 15.2%	47 42.0%	31 27.7%	20 17.9%	28 25.0%	5 4.5%	5 4.5%	7 6.3%
	要支援 2	55 100.0%	13 23.6%	12 21.8%	29 52.7%	18 32.7%	11 20.0%	19 34.5%	3 5.5%	1 1.8%	3 5.5%
	一般高齢者	675 100.0%	358 53.0%	101 15.0%	257 38.1%	250 37.0%	73 10.8%	301 44.6%	18 2.7%	18 2.7%	13 1.9%

（２）心配事や愚痴を聞いてあげる人

問 35 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人。【複数回答】

結果概要

「配偶者」が 45.3%を占める。

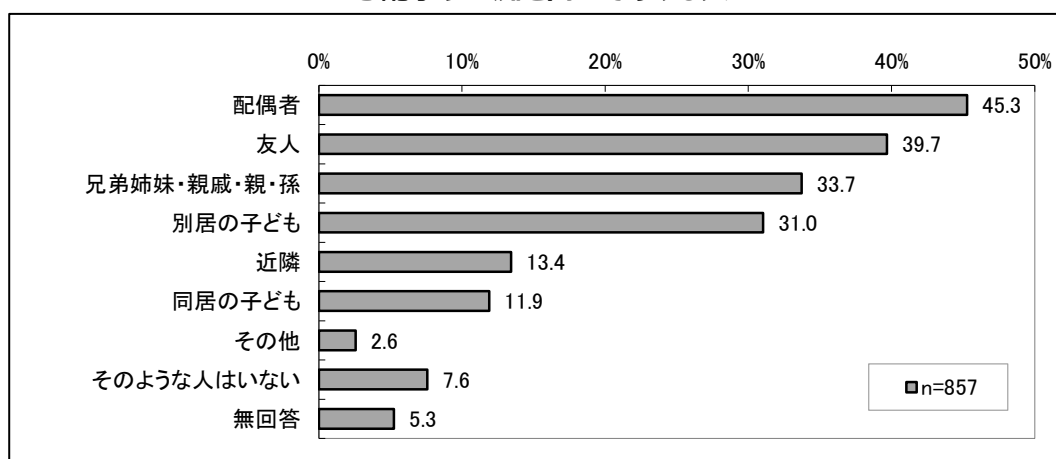
「配偶者」（45.3%）、「友人」（39.7%）、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」（33.7%）、「別居の子ども」（31.0%）に回答が集まる。

「近隣」（13.4%）、「同居の子ども」（11.9%）、「その他」（2.6%）がこれに続く。

なお、「そのような人はいない」は 7.6%。

また、女性では、「友人」の割合が他の属性に比べ高い。

■ 心配事や愚痴を聞いてあげる人 ■



■ 心配事や愚痴を聞いてあげる人（全体、属性別、一位の数値に網掛け） ■

		合計	問35 心配事や愚痴を聞いてあげる人								
			配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答
全体		857 100.0%	388 45.3%	102 11.9%	266 31.0%	289 33.7%	115 13.4%	340 39.7%	22 2.6%	65 7.6%	45 5.3%
性別	男性	353 100.0%	222 62.9%	38 10.8%	92 26.1%	89 25.2%	33 9.3%	92 26.1%	9 2.5%	32 9.1%	21 5.9%
	女性	504 100.0%	166 32.9%	64 12.7%	174 34.5%	200 39.7%	82 16.3%	248 49.2%	13 2.6%	33 6.5%	24 4.8%
年齢	65～69歳	132 100.0%	77 58.3%	18 13.6%	40 30.3%	44 33.3%	16 12.1%	64 48.5%	2 1.5%	8 6.1%	2 1.5%
	70～74歳	177 100.0%	98 55.4%	19 10.7%	68 38.4%	65 36.7%	23 13.0%	74 41.8%	4 2.3%	10 5.6%	3 1.7%
	75～79歳	192 100.0%	94 49.0%	20 10.4%	53 27.6%	68 35.4%	28 14.6%	89 46.4%	7 3.6%	8 4.2%	9 4.7%
	80～84歳	159 100.0%	64 40.3%	26 16.4%	45 28.3%	53 33.3%	20 12.6%	59 37.1%	6 3.8%	14 8.8%	12 7.5%
	85歳以上	197 100.0%	55 27.9%	19 9.6%	60 30.5%	59 29.9%	28 14.2%	54 27.4%	3 1.5%	25 12.7%	19 9.6%
	総合事業対象者	15 100.0%	2 13.3%	1 6.7%	5 33.3%	6 40.0%	0 0.0%	5 33.3%	1 6.7%	2 13.3%	0 0.0%
	要支援 1	112 100.0%	28 25.0%	13 11.6%	27 24.1%	28 25.0%	18 16.1%	27 24.1%	2 1.8%	15 13.4%	11 9.8%
要介護状態区分	要支援 2	55 100.0%	9 16.4%	6 10.9%	15 27.3%	15 27.3%	8 14.5%	14 25.5%	0 0.0%	11 20.0%	8 14.5%
	一般高齢者	675 100.0%	349 51.7%	82 12.1%	219 32.4%	240 35.6%	89 13.2%	294 43.6%	19 2.8%	37 5.5%	26 3.9%

（３）看病や世話をしてくれる人

問 36 あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人。【複数回答】

結果概要

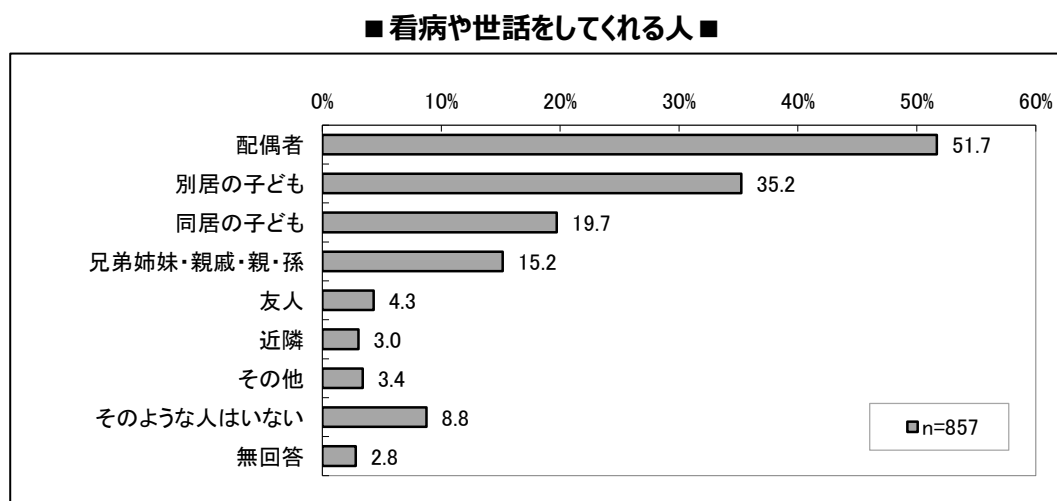
「配偶者」（51.7%）が他を大きく引き離して第１位。

「配偶者」（51.7%）が他を大きく引き離して第１位。

「別居の子ども」（35.2%）、「同居の子ども」（19.7%）、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」（15.2%）、「友人」（4.3%）、「近隣」（3.0%）、「その他」（3.4%）等がこれに続く。

なお、「そのような人はいない」（8.8%）。

性別の女性、要介護状態区分別の総合事業対象者、要支援１、要支援２では、「別居の子ども」の割合が第１位。



■看病や世話をしてくれる人（全体、属性別、一位の数値に網掛け）■

		合計	問36 看病や世話をしてくれる人								
			配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答
全体		857 100.0%	443 51.7%	169 19.7%	302 35.2%	130 15.2%	26 3.0%	37 4.3%	29 3.4%	75 8.8%	24 2.8%
性別	男性	353 100.0%	248 70.3%	55 15.6%	99 28.0%	38 10.8%	5 1.4%	9 2.5%	12 3.4%	27 7.6%	9 2.5%
	女性	504 100.0%	195 38.7%	114 22.6%	203 40.3%	92 18.3%	21 4.2%	28 5.6%	17 3.4%	48 9.5%	15 3.0%
年齢	65-69歳	132 100.0%	90 68.2%	23 17.4%	23 17.4%	19 14.4%	2 1.5%	3 2.3%	6 4.5%	12 9.1%	3 2.3%
	70-74歳	177 100.0%	113 63.8%	33 18.6%	51 28.8%	25 14.1%	2 1.1%	6 3.4%	8 4.5%	16 9.0%	1 0.6%
	75-79歳	192 100.0%	106 55.2%	30 15.6%	66 34.4%	27 14.1%	7 3.6%	11 5.7%	4 2.1%	15 7.8%	6 3.1%
	80-84歳	159 100.0%	68 42.8%	36 22.6%	63 39.6%	25 15.7%	6 3.8%	9 5.7%	2 1.3%	17 10.7%	5 3.1%
	85歳以上	197 100.0%	66 33.5%	47 23.9%	99 50.3%	34 17.3%	9 4.6%	8 4.1%	9 4.6%	15 7.6%	9 4.6%
	総合事業対象者	15 100.0%	3 20.0%	5 33.3%	10 66.7%	3 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 6.7%
要介護状態区分	要支援1	112 100.0%	38 33.9%	21 18.8%	52 46.4%	16 14.3%	7 6.3%	4 3.6%	2 1.8%	12 10.7%	7 6.3%
	要支援2	55 100.0%	14 25.5%	14 25.5%	26 47.3%	11 20.0%	3 5.5%	2 3.6%	4 7.3%	8 14.5%	3 5.5%
	一般高齢者	675 100.0%	388 57.5%	129 19.1%	214 31.7%	100 14.8%	16 2.4%	31 4.6%	23 3.4%	55 8.1%	13 1.9%

（４）看病や世話をしあける人

問 37 反対に、看病や世話をしあける人。【複数回答】

結果概要

「配偶者」（54.6%）が他を大きく引き離して第１位。

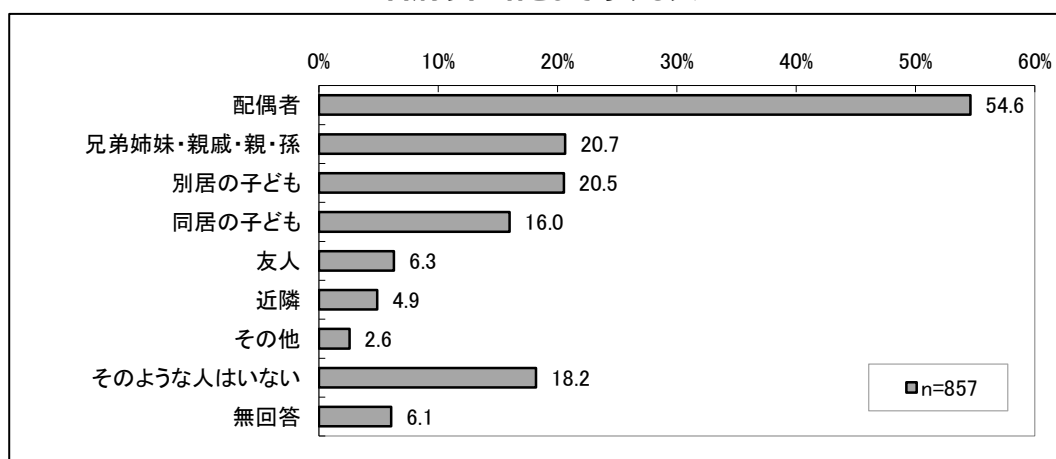
「配偶者」（54.6%）が他を大きく引き離して第１位。

「兄弟姉妹・親戚・親・孫」（20.7%）、「別居の子ども」（20.5%）、「同居の子ども」（16.0%）、「友人」（6.3%）、「近隣」（4.9%）、「その他」（2.6%）等がこれに続く。

なお、「そのような人はいない」（18.2%）。

総合事業対象者、要支援１、要支援２では、「そのような人はいない」の割合が第１位。

■ 看病や世話をしあける人 ■



■ 看病や世話をしあける人（全体、属性別、一位の数値に網掛け） ■

		合計	問37 看病や世話をしあける人								
			配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答
全体		857 100.0%	468 54.6%	137 16.0%	176 20.5%	177 20.7%	42 4.9%	54 6.3%	22 2.6%	156 18.2%	52 6.1%
性別	男性	353 100.0%	238 67.4%	47 13.3%	57 16.1%	49 13.9%	13 3.7%	14 4.0%	7 2.0%	60 17.0%	20 5.7%
	女性	504 100.0%	230 45.6%	90 17.9%	119 23.6%	128 25.4%	29 5.8%	40 7.9%	15 3.0%	96 19.0%	32 6.3%
年齢	65-69歳	132 100.0%	87 65.9%	24 18.2%	24 18.2%	38 28.8%	4 3.0%	3 2.3%	4 3.0%	16 12.1%	3 2.3%
	70-74歳	177 100.0%	118 66.7%	31 17.5%	37 20.9%	46 26.0%	7 4.0%	16 9.0%	4 2.3%	24 13.6%	5 2.8%
	75-79歳	192 100.0%	116 60.4%	27 14.1%	48 25.0%	42 21.9%	12 6.3%	17 8.9%	2 1.0%	22 11.5%	11 5.7%
	80-84歳	159 100.0%	76 47.8%	31 19.5%	32 20.1%	27 17.0%	8 5.0%	10 6.3%	4 2.5%	34 21.4%	12 7.5%
	85歳以上	197 100.0%	71 36.0%	24 12.2%	35 17.8%	24 12.2%	11 5.6%	8 4.1%	8 4.1%	60 30.5%	21 10.7%
要介護状態区分	総合事業対象者	15 100.0%	4 26.7%	2 13.3%	4 26.7%	2 13.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	6 40.0%	2 13.3%
	要支援 1	112 100.0%	39 34.8%	11 9.8%	12 10.7%	7 6.3%	4 3.6%	4 3.6%	3 2.7%	39 34.8%	13 11.6%
	要支援 2	55 100.0%	15 27.3%	7 12.7%	7 12.7%	8 14.5%	3 5.5%	2 3.6%	2 3.6%	18 32.7%	9 16.4%
	一般高齢者	675 100.0%	410 60.7%	117 17.3%	153 22.7%	160 23.7%	35 5.2%	48 7.1%	17 2.5%	93 13.8%	28 4.1%

（５）家族や友人、知人以外の相談相手

問 38 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください。【複数回答】

結果概要

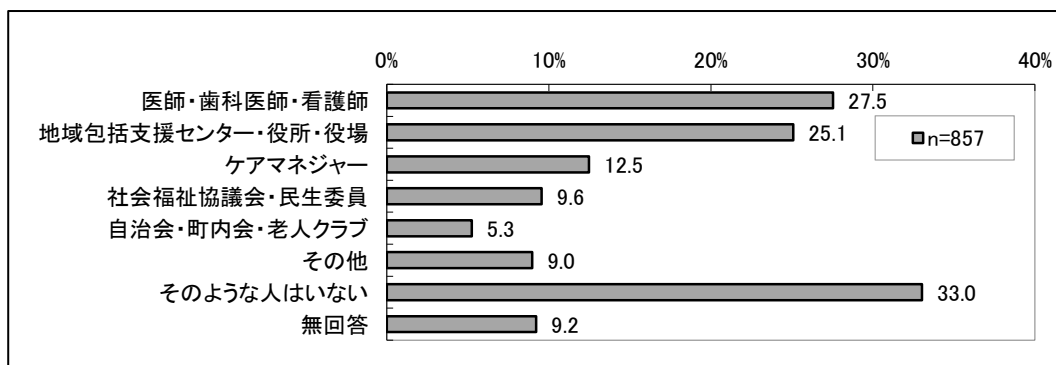
「そのような人はいない」が 33.3%を占める。

「医師・歯科医師・看護師」（27.5%）、「地域包括支援センター・役所・役場」（25.1%）、「ケアマネジャー」（12.5%）、「社会福祉協議会・民生委員」（9.6%）、「自治会・町内会・老人クラブ」（5.3%）、「その他」（9.0%）の順。

なお、「そのような人はいない」は 33.0%。

総合事業対象者、要支援 1、要支援 2 では、「ケアマネジャー」が第 1 位。

■ 家族や友人、知人以外の相談相手 ■



■ 家族や友人、知人以外の相談相手（全体、属性別、一位の数値に網掛け） ■

		問38 家族や友人、知人以外の相談相手								
		合計	自治会・町内会・老人クラブ	社会福祉協議会・民生委員	ケアマネジャー	医師・歯科医師・看護師	地域包括支援センター・役所・役場	その他	そのような人はいない	無回答
全体		857 100.0%	45 5.3%	82 9.6%	107 12.5%	236 27.5%	215 25.1%	77 9.0%	283 33.0%	79 9.2%
性別	男性	353 100.0%	29 8.2%	33 9.3%	29 8.2%	97 27.5%	85 24.1%	37 10.5%	128 36.3%	29 8.2%
	女性	504 100.0%	16 3.2%	49 9.7%	78 15.5%	139 27.6%	130 25.8%	40 7.9%	155 30.8%	50 9.9%
年齢	65-69歳	132 100.0%	2 1.5%	9 6.8%	7 5.3%	34 25.8%	29 22.0%	21 15.9%	59 44.7%	4 3.0%
	70-74歳	177 100.0%	5 2.8%	11 6.2%	5 2.8%	45 25.4%	35 19.8%	21 11.9%	74 41.8%	12 6.8%
	75-79歳	192 100.0%	14 7.3%	22 11.5%	16 8.3%	44 22.9%	50 26.0%	14 7.3%	65 33.9%	25 13.0%
	80-84歳	159 100.0%	14 8.8%	21 13.2%	21 13.2%	42 26.4%	52 32.7%	7 4.4%	40 25.2%	17 10.7%
	85歳以上	197 100.0%	10 5.1%	19 9.6%	58 29.4%	71 36.0%	49 24.9%	14 7.1%	45 22.8%	21 10.7%
	総合事業対象者	15 100.0%	0 0.0%	4 26.7%	7 46.7%	5 33.3%	7 46.7%	0 0.0%	1 6.7%	1 6.7%
要介護状態区分	要支援 1	112 100.0%	2 1.8%	11 9.8%	42 37.5%	37 33.0%	39 34.8%	11 9.8%	15 13.4%	15 13.4%
	要支援 2	55 100.0%	0 0.0%	5 9.1%	28 50.9%	15 27.3%	8 14.5%	5 9.1%	14 25.5%	2 3.6%
	一般高齢者	675 100.0%	43 6.4%	62 9.2%	30 4.4%	179 26.5%	161 23.9%	61 9.0%	253 37.5%	61 9.0%

8 健康について

(1) 現在の健康状態

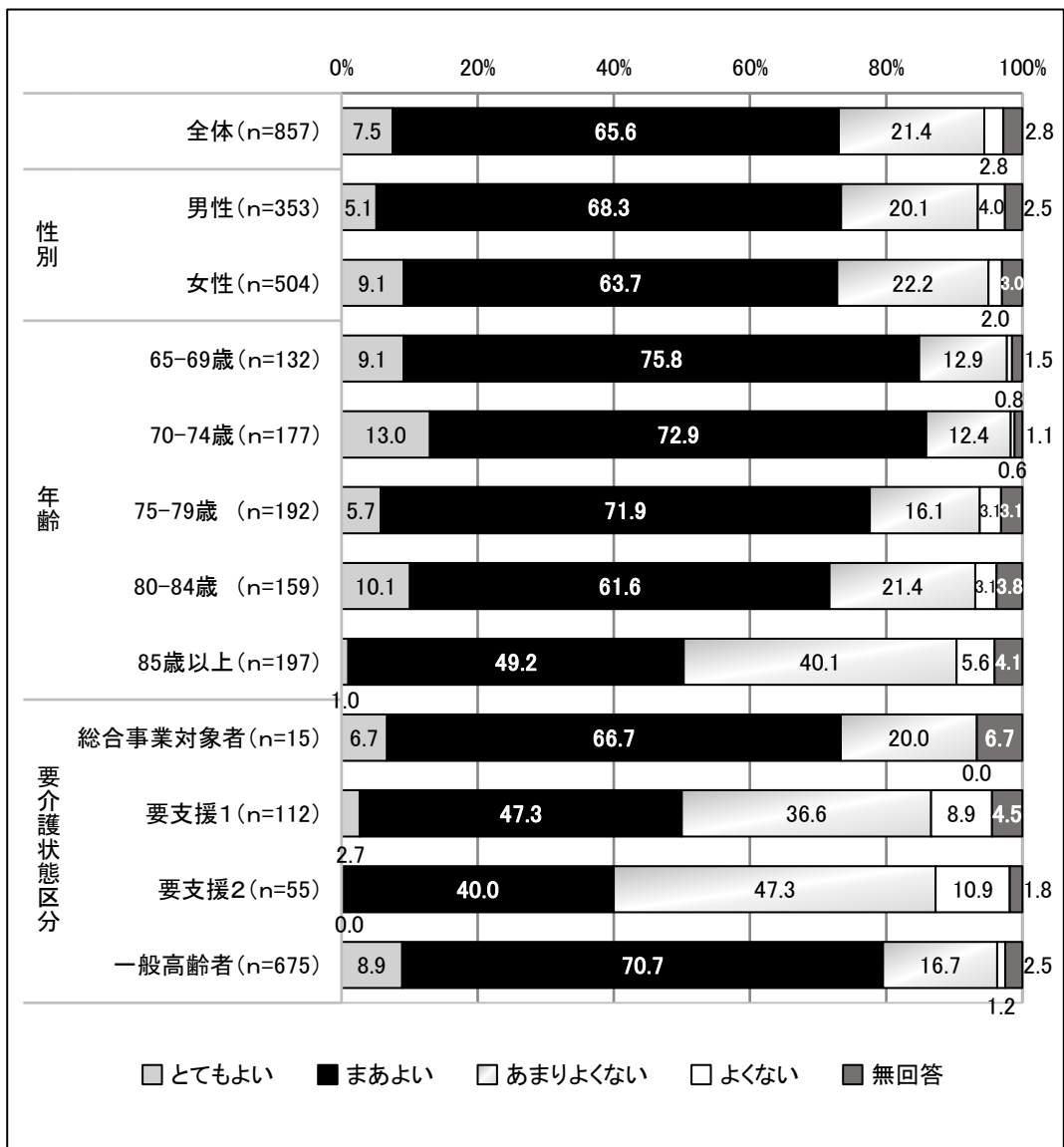
問 39 現在のあなたの健康状態はいかがですか。

結果概要

「まあよい」が 65.6%を占める。

「まあよい」(65.6%)、「あまりよくない」(21.4%)、「とてもよい」(7.5%)、「よくない」(2.8%)。
85 歳以上、要支援 1、要支援 2 になると、「あまりよくない」、「よくない」への回答割合が著しく高まる。

■ 現在の健康状態 ■



(2) 現在の幸せの程度

問 40 あなたは、現在どの程度幸せですか。「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、点数をつけてください。

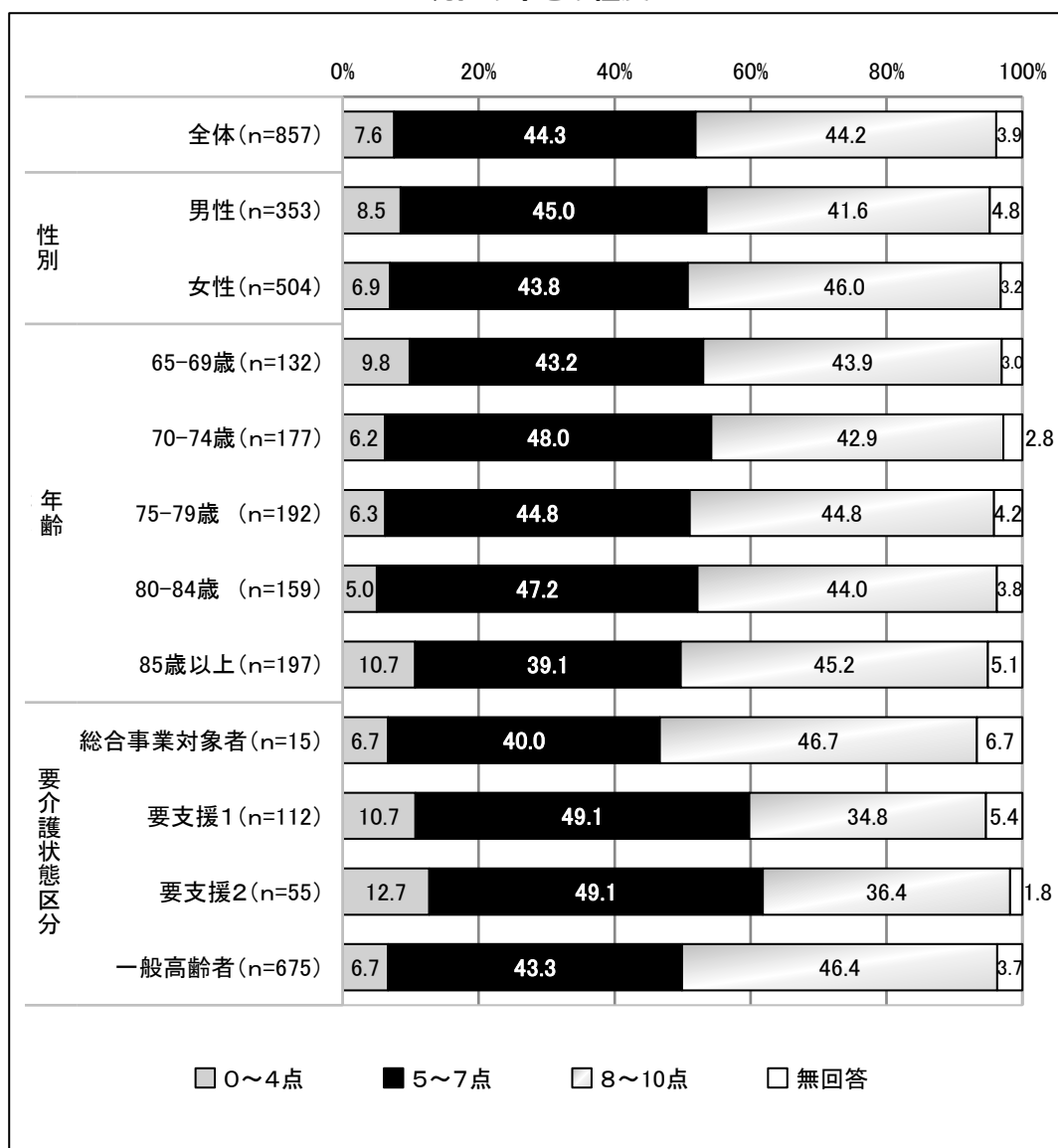
結果概要

「5～7点」と「8～10点」がそれぞれ4割台半ばを占める。

「5～7点」(44.3%)、「8～10点」(44.2%)、「0～4点」(7.6%)。

要介護状態区分が進むと、「0～4点」の低得点帯の割合が徐々に上昇していくことから、要介護状態区分と幸福度には一定の相関がみられる。

■ 現在の幸せの程度 ■



（３）気分が沈んだりゆううつな気持ちになったか

問 41 この１か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。

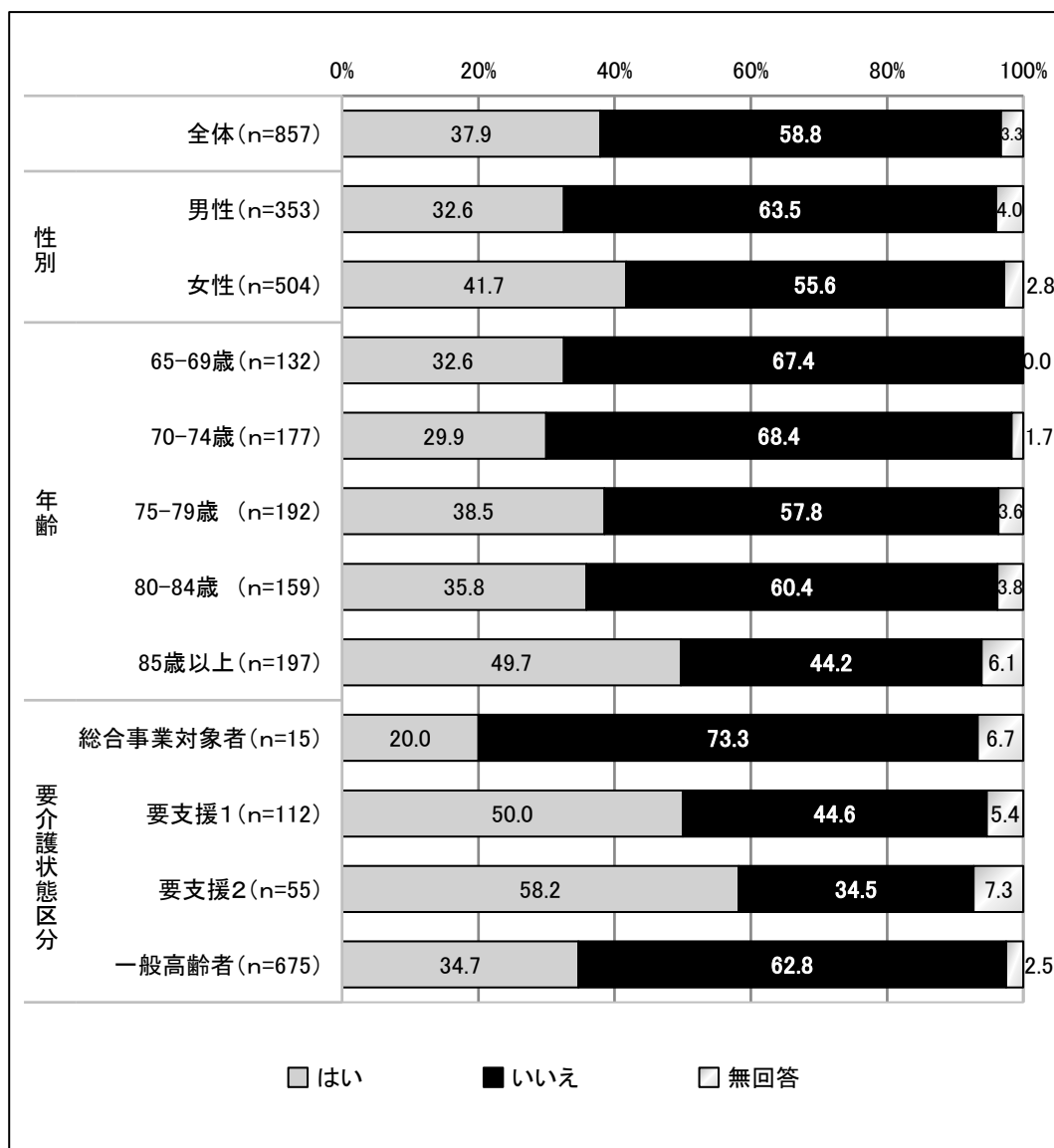
結果概要

37.9%が「はい」と回答。

「いいえ」(58.8%)、「はい」(37.9%)。

「はい」の割合を性別でみると、女性(41.7%)のほうが男性(32.6%)より9.1ポイント高い。

■気分が沈んだりゆううつな気持ちになったか■



(4) 物事に対して興味がわかない等があったか

問 42 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。

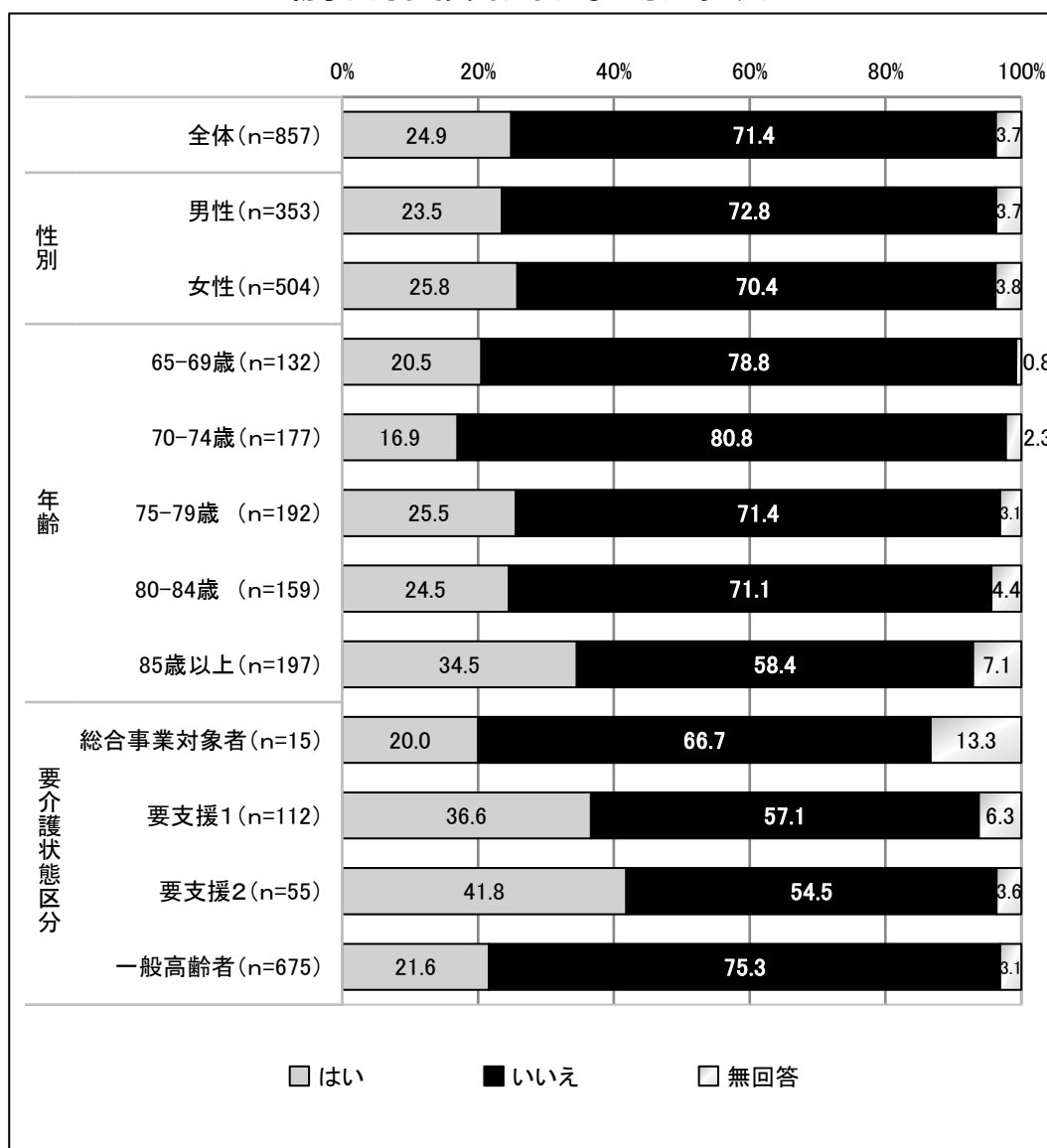
結果概要

24.9%が「はい」と回答。

「いいえ」(71.4%)、「はい」(24.9%)。

「はい」の割合は85歳以上、要支援1、要支援2で他の属性よりも高まる。

■ 物事に対して興味がわかない等があったか ■



（５）喫煙習慣の有無

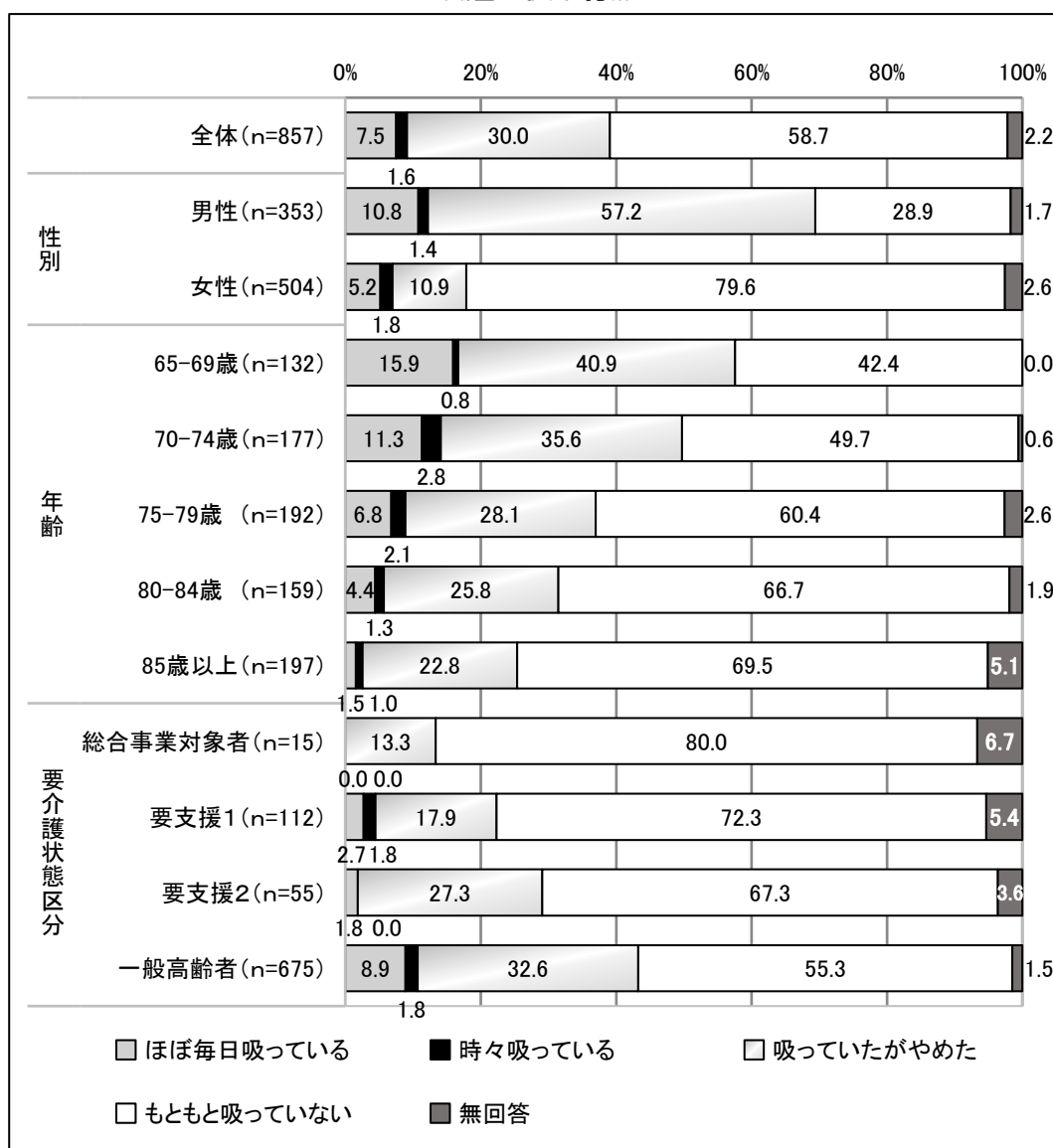
問 43 タバコは吸っていますか。

結果概要

男性の 57.2%が「吸っていたがやめた」と回答。

「もともと吸っていない」（58.7%）、「吸っていたがやめた」（30.0%）、「ほぼ毎日吸っている」（7.5%）、「時々吸っている」（1.6%）。

■ 喫煙習慣の有無 ■



（６）現在治療中または後遺症のある病気

問 44 現在治療中または後遺症のある病気はありますか。

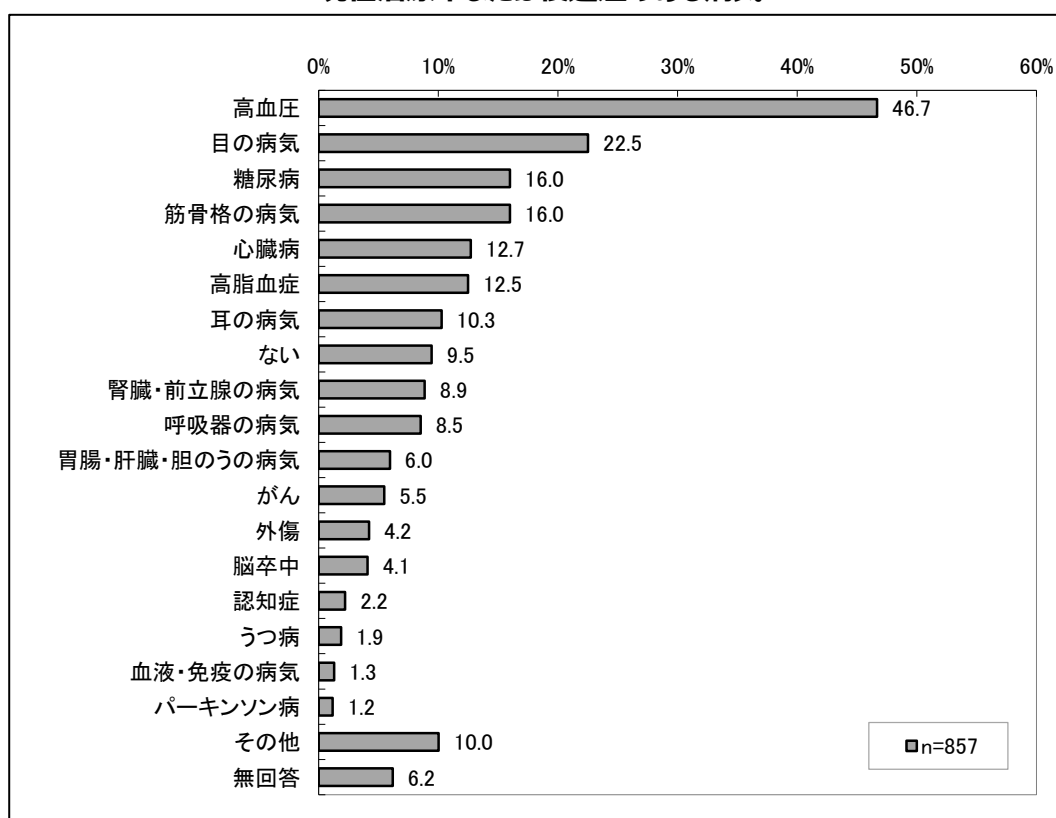
結果概要

すべての属性で「高血圧が」第１位となっている。

「高血圧」（46.7%）が他を大きく引き離して第１位。

「目の病気」（22.5%）、「糖尿病」・「筋骨格の病気」（同率 16.0%）、「心臓病」（12.7%）、「高脂血症」（12.5%）、「耳の病気」（10.3%）、「ない」（9.5%）、「腎臓・前立腺の病気」（8.9%）、「呼吸器の病気」（8.5%）、「胃腸・肝臓・胆のうの病気」（6.0%）、「がん」（5.5%）、「外傷」（4.2%）、「脳卒中」（4.1%）、「認知症」（2.2%）、「うつ病」（1.9%）、「血液・免疫の病気」（1.3%）、「パーキンソン病」（1.2%）、「その他」（10.0%）。

■ 現在治療中または後遺症のある病気 ■



■ 現在治療中または後遺症のある病気（全体、属性別、一位の数値に網掛け） ■

		合計	問44 現在治療中または後遺症のある病気									
			ない	高血圧	脳卒中	心臓病	糖尿病	高脂血症	呼吸器の病気	胃腸・肝臓・胆のうの病気	腎臓・前立腺の病気	筋骨格の病気
全体		857 100.0%	81 9.5%	400 46.7%	35 4.1%	109 12.7%	137 16.0%	107 12.5%	73 8.5%	51 6.0%	76 8.9%	137 16.0%
性別	男性	353 100.0%	30 8.5%	164 46.5%	19 5.4%	47 13.3%	70 19.8%	38 10.8%	33 9.3%	20 5.7%	66 18.7%	27 7.6%
	女性	504 100.0%	51 10.1%	236 46.8%	16 3.2%	62 12.3%	67 13.3%	69 13.7%	40 7.9%	31 6.2%	10 2.0%	110 21.8%
年齢	65-69歳	132 100.0%	21 15.9%	52 39.4%	4 3.0%	8 6.1%	20 15.2%	20 15.2%	4 3.0%	5 3.8%	11 8.3%	12 9.1%
	70-74歳	177 100.0%	26 14.7%	74 41.8%	5 2.8%	13 7.3%	27 15.3%	34 19.2%	14 7.9%	10 5.6%	12 6.8%	18 10.2%
	75-79歳	192 100.0%	15 7.8%	90 46.9%	5 2.6%	20 10.4%	30 15.6%	31 16.1%	11 5.7%	9 4.7%	18 9.4%	39 20.3%
	80-84歳	159 100.0%	13 8.2%	77 48.4%	11 6.9%	23 14.5%	25 15.7%	13 8.2%	17 10.7%	6 3.8%	15 9.4%	24 15.1%
	85歳以上	197 100.0%	6 3.0%	107 54.3%	10 5.1%	45 22.8%	35 17.8%	9 4.6%	27 13.7%	21 10.7%	20 10.2%	44 22.3%
	合計	857 100.0%	81 9.5%	400 46.7%	35 4.1%	109 12.7%	137 16.0%	107 12.5%	73 8.5%	51 6.0%	76 8.9%	137 16.0%
要介護区分	総合事業対象者	15 100.0%	1 6.7%	7 46.7%	0 0.0%	5 33.3%	2 13.3%	2 13.3%	2 13.3%	2 13.3%	0 0.0%	2 13.3%
	要支援1	112 100.0%	3 2.7%	50 44.6%	13 11.6%	20 17.9%	19 17.0%	6 5.4%	14 12.5%	8 7.1%	11 9.8%	30 26.8%
	要支援2	55 100.0%	1 1.8%	28 50.9%	3 5.5%	16 29.1%	11 20.0%	6 10.9%	6 10.9%	7 12.7%	4 7.3%	13 23.6%
	一般高齢者	675 100.0%	76 11.3%	315 46.7%	19 2.8%	68 10.1%	105 15.6%	93 13.8%	51 7.6%	34 5.0%	61 9.0%	92 13.6%
	合計	857 100.0%	81 9.5%	400 46.7%	35 4.1%	109 12.7%	137 16.0%	107 12.5%	73 8.5%	51 6.0%	76 8.9%	137 16.0%
		合計	外傷	がん	血液・免疫の病気	うつ病	認知症	パーキンソン病	目の病気	耳の病気	その他	無回答
全体		857 100.0%	36 4.2%	47 5.5%	11 1.3%	16 1.9%	19 2.2%	10 1.2%	193 22.5%	88 10.3%	86 10.0%	53 6.2%
性別	男性	353 100.0%	8 2.3%	30 8.5%	6 1.7%	5 1.4%	11 3.1%	4 1.1%	67 19.0%	41 11.6%	34 9.6%	16 4.5%
	女性	504 100.0%	28 5.6%	17 3.4%	5 1.0%	11 2.2%	8 1.6%	6 1.2%	126 25.0%	47 9.3%	52 10.3%	37 7.3%
年齢	65-69歳	132 100.0%	3 2.3%	4 3.0%	1 0.8%	4 3.0%	0 0.0%	0 0.0%	21 15.9%	6 4.5%	17 12.9%	7 5.3%
	70-74歳	177 100.0%	4 2.3%	6 3.4%	0 0.0%	2 1.1%	1 0.6%	0 0.0%	30 16.9%	13 7.3%	18 10.2%	15 8.5%
	75-79歳	192 100.0%	5 2.6%	15 7.8%	4 2.1%	2 1.0%	6 3.1%	2 1.0%	40 20.8%	14 7.3%	20 10.4%	12 6.3%
	80-84歳	159 100.0%	5 3.1%	10 6.3%	0 0.0%	1 0.6%	1 0.6%	6 3.8%	40 25.2%	19 11.9%	13 8.2%	9 5.7%
	85歳以上	197 100.0%	19 9.6%	12 6.1%	6 3.0%	7 3.6%	11 5.6%	2 1.0%	62 31.5%	36 18.3%	18 9.1%	10 5.1%
	合計	857 100.0%	36 4.2%	47 5.5%	11 1.3%	16 1.9%	19 2.2%	10 1.2%	193 22.5%	88 10.3%	86 10.0%	53 6.2%
要介護区分	総合事業対象者	15 100.0%	1 6.7%	2 13.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	7 46.7%	2 13.3%	1 6.7%	1 6.7%
	要支援1	112 100.0%	8 7.1%	8 7.1%	5 4.5%	5 4.5%	6 5.4%	5 4.5%	36 32.1%	17 15.2%	4 3.6%	9 8.0%
	要支援2	55 100.0%	9 16.4%	4 7.3%	2 3.6%	3 5.5%	3 5.5%	3 5.5%	15 27.3%	10 18.2%	6 10.9%	3 5.5%
	一般高齢者	675 100.0%	18 2.7%	33 4.9%	4 0.6%	8 1.2%	10 1.5%	2 0.3%	135 20.0%	59 8.7%	75 11.1%	40 5.9%
	合計	857 100.0%	36 4.2%	47 5.5%	11 1.3%	16 1.9%	19 2.2%	10 1.2%	193 22.5%	88 10.3%	86 10.0%	53 6.2%

9 認知症にかかる相談窓口の把握について

(1) 自分または家族に認知症の症状があるか

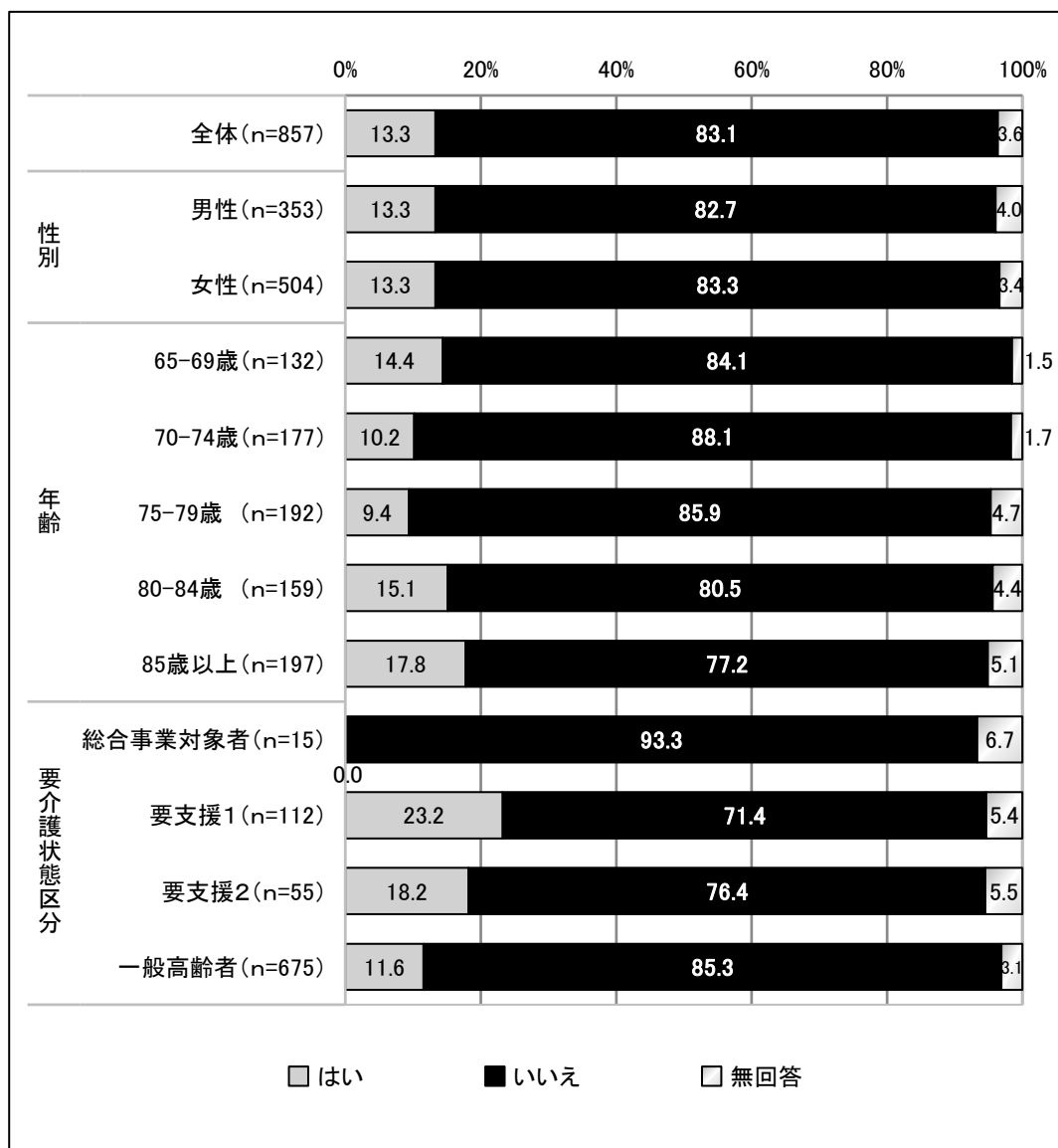
問 45 認知症の症状があるまたは家族に認知症の症状がある人がありますか。

結果概要

13.3%が「はい」と回答。

「いいえ」(83.1%)、「はい」(13.3%)。

■ 自分または家族に認知症の症状があるか ■



(2) 認知症に関する相談窓口を知っているか

問 46 認知症に関する相談窓口を知っていますか。

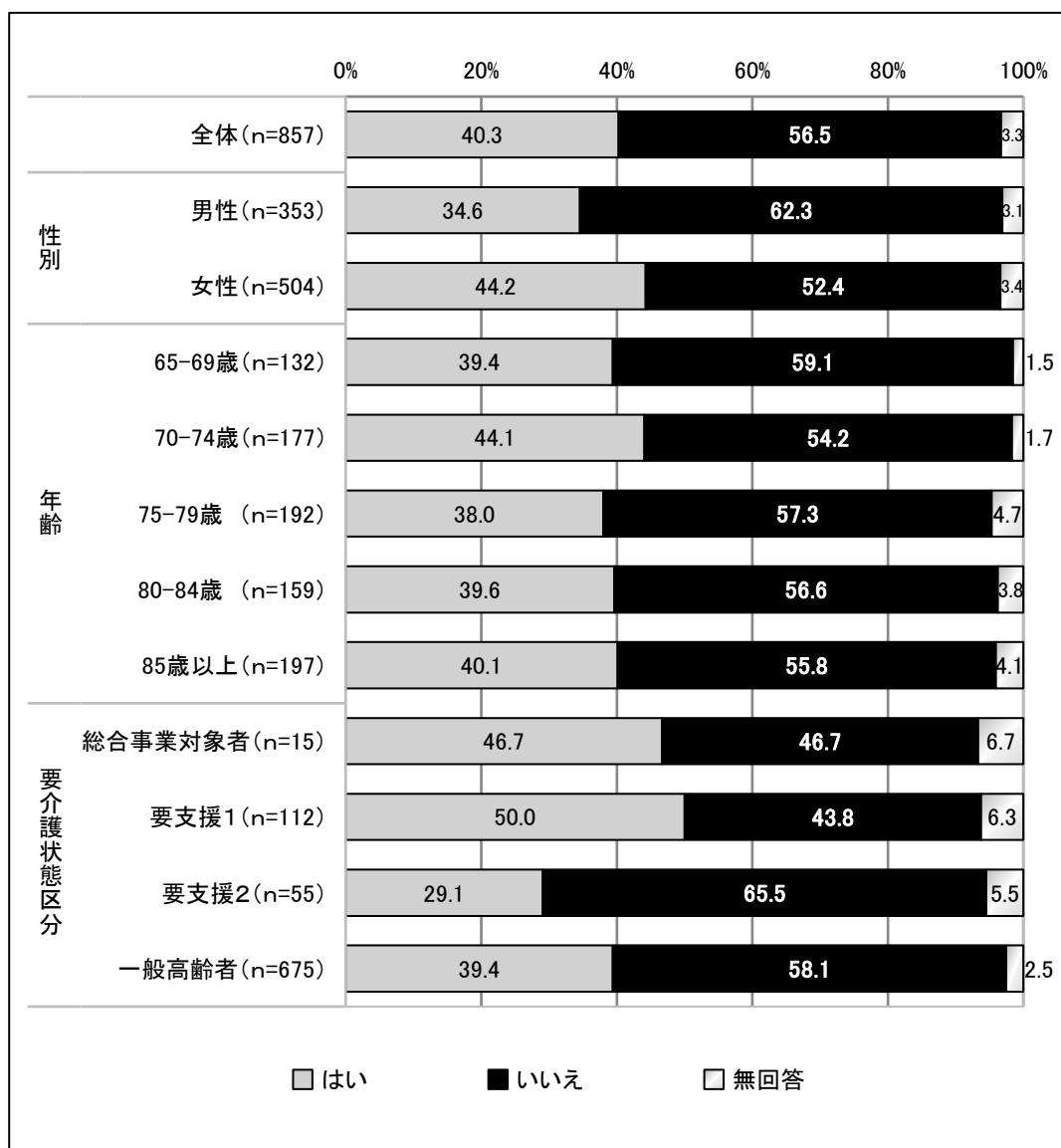
結果概要

「いいえ」が 56.5%を占める。

「いいえ」(56.5%)、「はい」(40.3%)。

要支援2では、「はい」が 29.1%とほかの属性よりも低い。

■ 認知症に関する相談窓口を知っているか ■



(3) 認知症について相談しやすい機関

※問 46 で「1. はい」と回答した方

問 46-1 あなたが知っている認知症に関する相談窓口のうち、どこが相談しやすいと思いますか。

結果概要

「保健福祉センター」が 77.7%を占める。

「保健福祉センター」（77.7%）、「介護施設」（7.8%）、「役場」（6.1%）、「その他」（5.5%）。
要支援 2 では、「介護施設」がほかの属性よりも高く、第 2 位（18.8%）。

■ 認知症について相談しやすい機関 ■

